

千歳市

ユカンボシC15遺跡(3)

—北海道横断自動車道(千歳-夕張)埋蔵文化財発掘調査報告書—

平成8・9・10年度

財団法人 北海道埋蔵文化財センター



千歳市

ユカンボシ C 15 遺跡 (3)

— 北海道横断自動車道(千歳-夕張)埋蔵文化財発掘調査報告書 —

平成 8 ・ 9 ・ 10 年度

財団法人 北海道埋蔵文化財センター

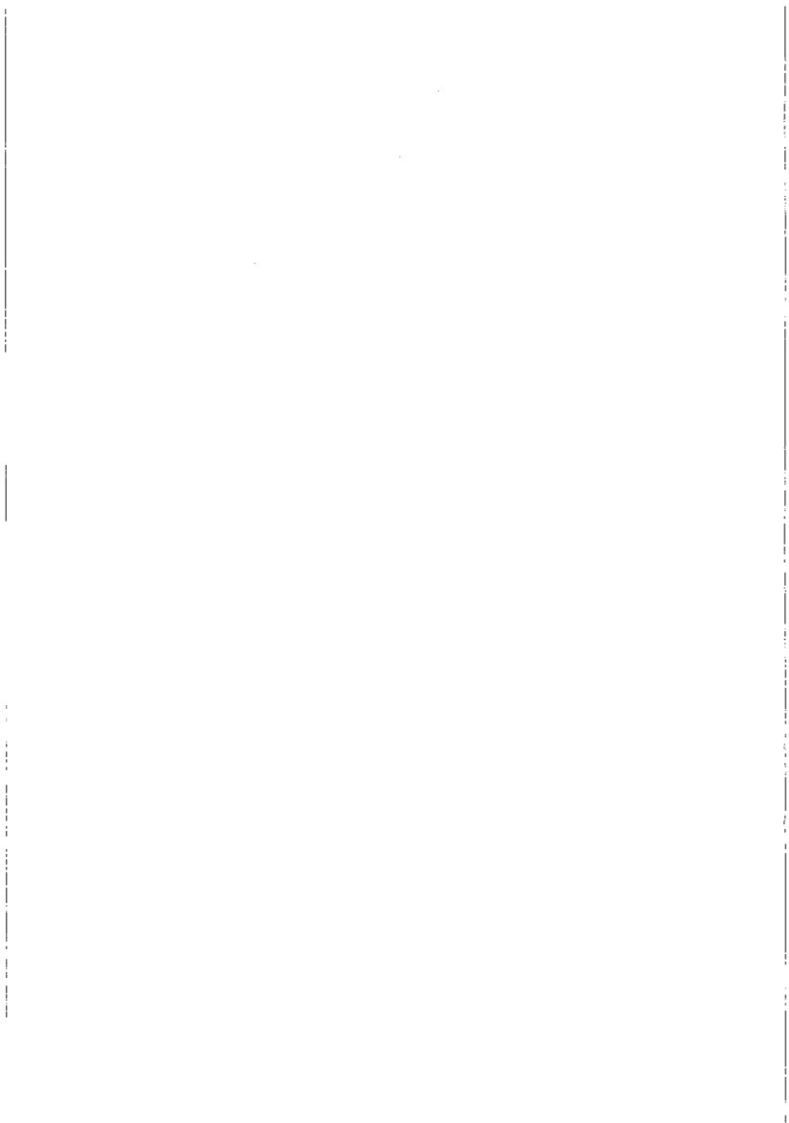




低湿部基本土層

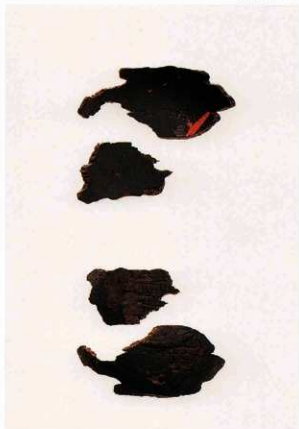


H-13出土の土器

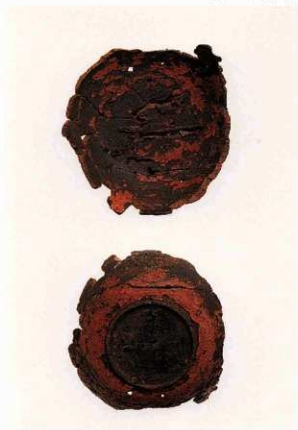




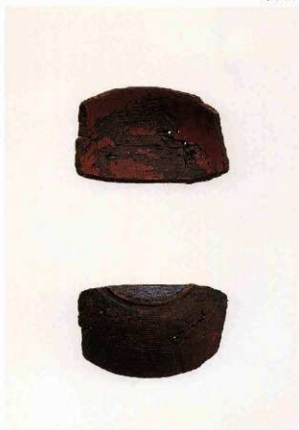
AP-1の遺物



漆椀23

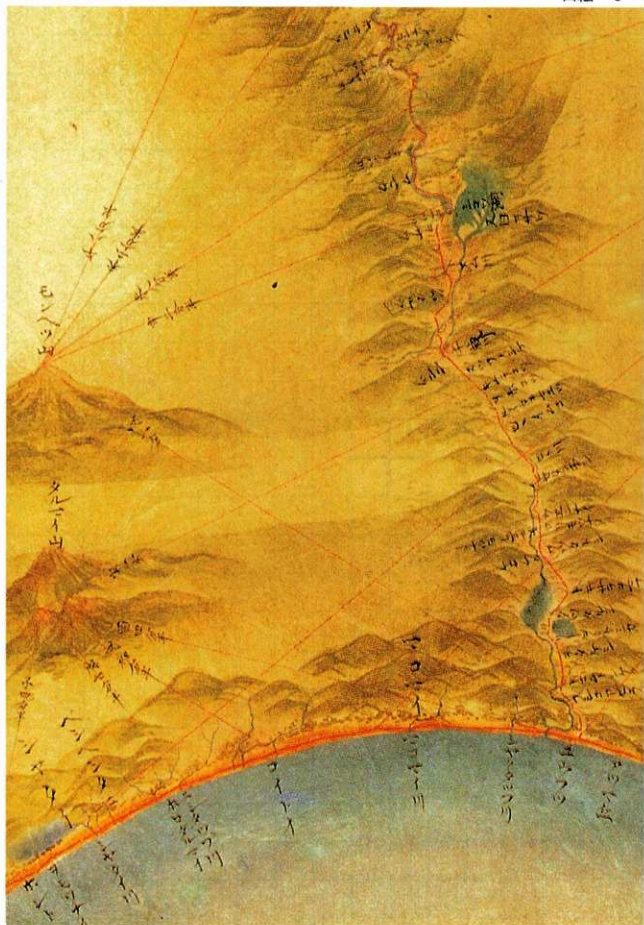


漆椀24



漆椀25



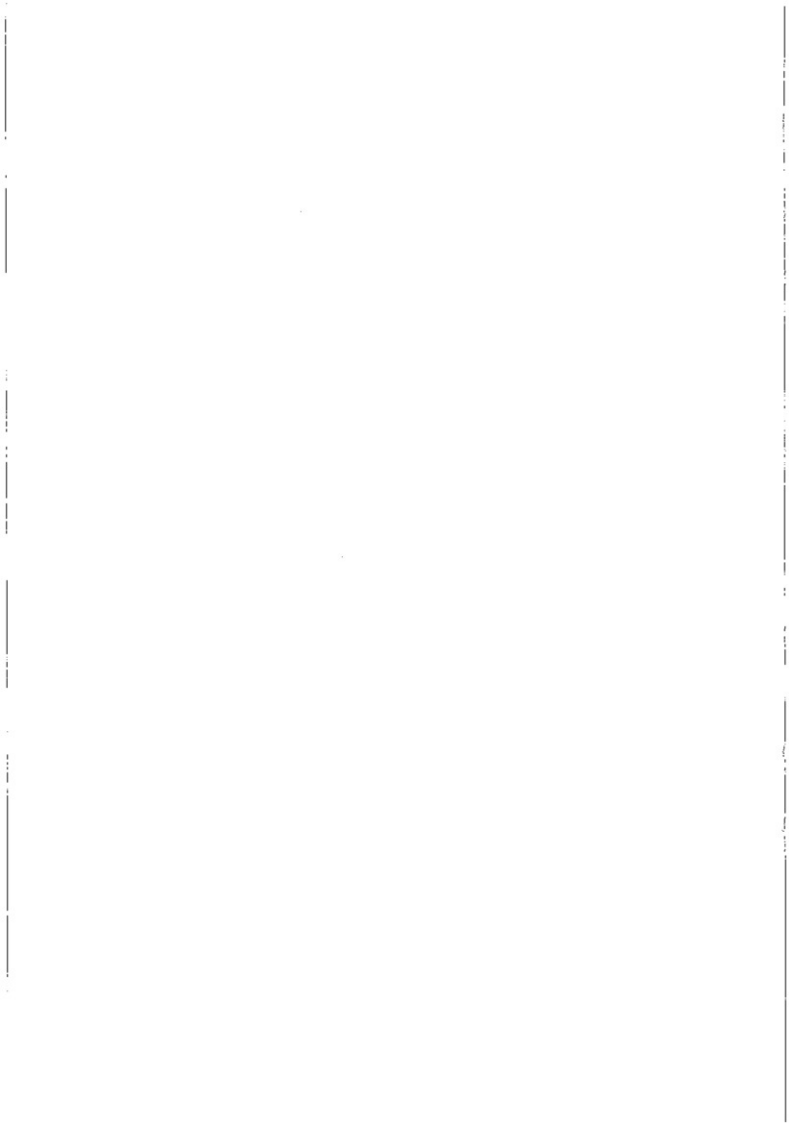


【蝦夷国測量図（伊能中図）】（部分） 「タサツ川」「タサツ」の地名がある（VI-1参照）





『蝦夷国』(部分) 「ラサツ」「井カンブシ」が並行して沼に注いでいる(VI-1参照)



例 言

1. 本書は、北海道横断自動車道(千歳~夕張)建設工事に伴い、財団法人北海道埋蔵文化財センターが実施した、千歳市ユカンボシC15遺跡の発掘調査の報告書である。本書では、平成8・9・10年度調査のうち、西地区台地部のI黒層以上の調査分と、西地区低湿部のI黒4(IB4)層以下を報告する。ユカンボシC15遺跡の調査報告書としての3冊目となる。
2. I~IV・VI章の執筆は、西田茂・三浦正人・鈴木信が分担し、文責は各項目の文末に括弧で示した。編集は、三浦正人・鈴木信が主となって行った。
3. 遺構の遺物整理は各遺構担当者が行った。包含層の遺物整理は、土器・石器を鈴木、金属製品を三浦・鈴木、木製品等を三浦、動植物遺存体を鈴木が担当した。
4. 調査写真は全体を菊池慧人・吉田裕史洋が、遺構を主に吉田が撮影した。遺物写真は主に吉田が担当し、木製品の一部を菊池が撮影した。写真図版の編集は吉田が行った。
5. 現場の遺構図・調査状況図などの作成、整理は、三浦・鈴木・吉田・倉橋直孝・大森司統・藤内まゆみ・三浦千晴・原晴寿・大崎孝徳・増田深蔵・梅木友子・井口隆子・小野哲也が担当、従事し、三浦・鈴木が統括した。
6. 遺物の実測・トレースは、土器・土製品を久末真紀子が、石器・石製品を高橋幸恵・三浦千晴が、木製品等を小林由里子・釜巻みどり・小畑麻弓が行い、各担当者が統括した。
7. 樹種同定は農林水産省森林総合研究所 平川泰彦氏の指導のもとに、菊池育子が行い執筆した。また、平川氏には、樹種同定方法において従来より明確にした事項について報文をいただき、これを掲載した。
8. 各種分析・同定は下記に依頼した。
花粉分析、珪藻分析、灰炭分析、プラント・オパール分析、種子同定、昆虫同定は、株式会社パリオ・サーヴェイに依頼した。
脂肪酸分析は、株式会社スコーシャに依頼し、報文を掲載した。
放射性炭素年代測定(加速器質量分析法: AMS)は株式会社地球化学研究所に依頼し、報文を掲載した。
鉄製品・鉄滓等の材質分析等は岩手県立博物館の赤沼英男氏に依頼した。
非鉄金属製品・ガラス玉の材質分析は北海道立埋蔵文化財センターの蛍光X線分析装置(日本電子JSX-3220)を使用した。
9. 金属製品・木製品の保存処理は、美々8遺跡の方法を用いて行っているが、木製品の一部は、佛ニッツ・ファイン・プロダクツ釜石文化財保存処理センターに依頼している。
10. V章自然科学的分析は依頼原稿のため、図・表には独自の番号が付されているので、図表目次には掲載していない。
11. 調査にあたっては下記の諸機関、各氏から御指導御協力をいただいた。
千歳市教育委員会埋蔵文化財センター、恵庭市教育委員会、恵庭市郷土資料館、北広島市教育委員会、北海道開拓記念館、大林東洋共同企業体、大場工業株式会社
大谷敏三、田村俊之、高橋 理、豊田宏良、松田洋子、遠藤昭浩、手塚新太、上屋真一、松谷純一、森 秀之、長町章弘、大林千春、佐藤幾子、遠藤龍敏、山田昌久、平川泰彦、赤沼英男、吉崎昌一、菊池徹夫、木村英明、辻誠一郎、鈴木正章、南 博史、佐藤宏之、熊木俊朗、野村 崇、三野紀男、赤松守雄、山田悟郎、平川善祥、小林幸雄、右代啓視、舟山直治、水島未紀、横山英介、野中一宏、仙庭伸久、石川直章、赤石慎三、森岡健治、藪中剛史、澤田 健、北澤 実、山原敏朗、石川 朗、森田知忠、小野哲也、阿部明彦、伊藤武士、井上雅孝、宇部則保、大野 亨、利部 修、加藤道男、木村 高、工藤竹久、児玉 準、小松正夫、斉野裕彦、佐々木浩一、鈴木克彦、高橋与右衛門、高橋忠彦、仲田茂司、日野 久、船木義勝、藤沢 敦、保坂康夫、村田晃一、田畑信一、千葉 茂、清水恵一、畑 宏明、大沼忠春、千葉英一、田才雅彦、工藤研治、西脇对名夫、宗像公司

記号等の説明

1. 遺構の表記は以下に示す記号を用い、原則として調査順に番号を付した。

H : 住居跡	AP : 土坑墓
HP : 住居跡に伴うピット	P : 土坑
HF : 住居跡に伴う焼土	F : 焼土

2. 遺構図の縮尺は、スケール等が入っているもの以外は、原則として40分の1である。

遺構平面図に方位記号がない場合は、上がN-22°-Wである。

遺構平面図の+はグリッドラインの交点で、交点傍らの名称記号は右下の区画を示す。

遺構平面図の・小数字は、その地点の標高(単位m)である。

3. 遺構平面図の出土遺物は記載のない限り、以下の記号を用いている。

● : 土器	■ : 礫石器	▲ : 剥片石器	× : フレイク・チップ
□ : 礫など	* : 炭化物・骨片などの自然遺物	◆ : 当該期の土器	
★ : 金属製品			

4. 遺構の規模は、「長軸の上端/下端×短軸の上端/下端×確認面からの最大深・最大厚」で示してある。一部破壊されているものは現存長を()で示し、不明のものは-で示した。

5. 土層名は、下記の略号を用いた場合がある。

第0黒色土層 : 0B 0黒	樽前a降下軽石層 : Ta-a
第I黒色土層 : IB I黒	樽前b降下軽石層 : Ta-b
第II黒色土層 : IIB II黒	樽前c降下軽石層 : Ta-c (c ₁ ・c ₂)
漸移層 : IIB下	樽前d降下軽石層 : Ta-d
恵庭a降下軽石層 : En-a	白頭山-苫小牧火山灰層 : B-Tm
En-a 起源のローム層 : En-L	支笏軽石流堆積物 : Spfl
En-a 未風化軽石礫層 : En-P	

火山灰の略号は、曾屋龍典・佐藤博之(1980)『千歳地域の地質』

北海道火山灰命名委員会(1982)『北海道の火山灰』による。

6. 土層の混在状態は、基本土層や上記の略号などを用いておもに下記のように表わしてある。

A+B : AとBがほぼ同量混じる
A>B : AにBが少量混じる
A>>B : AにBが微量混じる

一部の土層説明には、『新版標準土色帖(1994年版)』を使用した。

7. 遺物実測図と土器拓影図の縮尺は、原則として以下のとおりである。一枚の図面に違う縮尺の図が配置されたものには、スケールを付したこともある。

復元土器 : 4分の1	土器拓影 : 3分の1	土製品 : 3分の1
剥片石器 : 2分の1	礫石器 : 3分の1	石製品 : 2分の1
金属製品 : 3分の1		

なお、木製品は図ごとにスケールを付した。

8. 石器・石製品・金属製品・木製品の大きさは、「最大長×最大幅×最大厚」で記してある。

目 次

口 絵
例 言
記号等の説明
調査要項

I 緒 言

1 遺跡の位置と環境	1
2 調査にいたる経緯	5
3 調査の方法	7
4 土層の区分	10
5 遺物の分類	19
6 調査の概要	21
7 本書の概要	22

II 台地部 I 黒層の遺構とその遺物

1 概要	29
2 住居跡	29
3 土坑墓	47
4 土坑	54
5 焼土	56
6 炭化物集中	62
7 灰集中4	62
8 集石	68
9 土器集中1	74
10 送り場2	75
11 柱穴・柱穴列	76
12 馬蹄跡	79

III 台地部 I 黒層の遺物

1 概要	87
2 土器・土製品	87
3 石器等	94
4 金属製品・ガラス製品	103

IV 低湿部の調査—II B・I B 5・4層—

1	低湿部報告の概要	105
2	遺構	106
3	土器	108
4	石器等	115
5	木製品の出土状況と表説明	119
6	II 黒層の木製品	122
7	I B 5 層の木製品	122
8	I B 4 層の木製品	136
9	木製品の樹種同定	195

写真図版	203
------	-----

V 自然科学的分析

1	千歳市ユカンボシC15遺跡放射性炭素年代測定結果報告書 (機地球科学研究所)	353
2	ユカンボシC15遺跡から出土した遺構に残存する脂肪の分析 (機ズコーシャ)	362
3	数種の針葉樹の仮道管における分野壁孔の形状と大きさについて (森林総合研究所 木材利用部 平川 泰彦)	375

VI 成果と問題点

1	ふたたび「ユカンボシ」の呼称について	391
2	H-13の竈焼用祭祀について	399
3	封土のある墓について	409
4	漆器について	415

報告書抄録

目 次

I 緒言		Ⅲ-7 台地部の石器等分布(1)	96
Ⅰ-1 遺跡の位置(1)	2	Ⅲ-8 台地部の石器等分布(2)	97
Ⅰ-2 遺跡の位置(2)	3	Ⅲ-9 台地部の石器等分布(3)	98
Ⅰ-3 調査前状況図	6	Ⅲ-10 台地部の石器等分布(4)	99
Ⅰ-4 年度別調査区図・グリッド設定図	9	Ⅲ-11 台地部の金属製品・ガラス製品	104
Ⅰ-5 土層模式図	10		
Ⅰ-6 土層図(1)	14	IV 低瀬部の調査—ⅡB・IB5・4層—	
Ⅰ-7 土層図(2)	15	Ⅳ-1 低瀬部範囲図	105
Ⅰ-8 土層図(3)	16	Ⅳ-2 杭列-10の杭	106
Ⅰ-9 土層図(4)	17	Ⅳ-3 杭列-10	107
Ⅰ-10 土層図(5)	18	Ⅳ-4 低瀬部の土器・石器	109
Ⅰ-11 西地区最終面コンター図	23	Ⅳ-5 低瀬部の復元土器分布	110
Ⅰ-12 西地区遺構位置図	25	Ⅳ-6 低瀬部の土器分布(1)	110
		Ⅳ-7 低瀬部の土器分布(2)	111
		Ⅳ-8 低瀬部の土器分布(3)	112
		Ⅳ-9 低瀬部の石器等分布(1)	113
Ⅱ 台地部 I 黒層の遺構とその遺物		Ⅳ-10 低瀬部の石器等分布(2)	114
Ⅱ-1 I 黒層遺構位置図	30	Ⅳ-11 低瀬部の石器等分布(3)	115
Ⅱ-2 H-13(1)	32	Ⅳ-12 低瀬部の石器等分布(4)	116
Ⅱ-3 H-13(2)	33	ⅡB・IB5・IB4 層木製品分布図	121
Ⅱ-4 H-13(3)	34	ⅡB 層木製品分布図(1)	123
Ⅱ-5 H-13(4)	35	ⅡB 層木製品分布図(2)	124
Ⅱ-6 H-13の土器	36	ⅡB 層木製品分布図(3)	124
Ⅱ-7 H-13の石器・土製品	38	ⅡB 層木製品分布図(4)	129
Ⅱ-8 H-14の遺物	41	IB5 層の木製品(1)	131
Ⅱ-9 H-14	42	IB5 層の木製品(2)	132
Ⅱ-10 H-31	43	Ⅳ-19 IB4 層木製品分布図(1)	136
Ⅱ-11 H-31の遺物	44	Ⅳ-20 IB4 層木製品分布図(2)	137
Ⅱ-12 H-35	45	Ⅳ-21 IB4 層木製品分布図(3)	138
Ⅱ-13 H-36	46	Ⅳ-22 IB4 層木製品集中地点	145
Ⅱ-14 AP-1	48	Ⅳ-23 IB4 層の木製品(1)	146
Ⅱ-15 AP-1の遺物	49	Ⅳ-24 IB4 層の木製品(2)	147
Ⅱ-16 AP-2とその遺物	51	Ⅳ-25 IB4 層の木製品(3)	148
Ⅱ-17 AP-3とその遺物	52	Ⅳ-26 IB4 層の木製品(4)	149
Ⅱ-18 P-7	54	Ⅳ-27 IB4 層の木製品(5)	150
Ⅱ-19 P-42	55	Ⅳ-28 IB4 層の木製品(6)	151
Ⅱ-20 I 黒層上面の焼土・炭化物集中位置図	57	Ⅳ-29 IB4 層の木製品(7)	152
Ⅱ-21 I 黒層上面の焼土(1)	58	Ⅳ-30 IB4 層の木製品(8)	153
Ⅱ-22 I 黒層上面の焼土(2)・炭化物集中	59	Ⅳ-31 IB4 層の木製品(9)	154
Ⅱ-23 I 黒層上部の焼土・炭化物集中・灰炭集中位置図	60	Ⅳ-32 IB4 層の木製品(10)	155
Ⅱ-24 I 黒層上部の焼土・炭化物集中	61	Ⅳ-33 IB4 層の木製品(11)	156
Ⅱ-25 I 黒層上部の炭化物集中・灰炭中とその遺物	62	Ⅳ-34 IB4 層の木製品(12)	157
Ⅱ-26 I 黒層中部の焼土位置図	63	Ⅳ-35 IB4 層の木製品(13)	158
Ⅱ-27 I 黒層中部の焼土	64	Ⅳ-36 IB4 層の木製品(14)	159
Ⅱ-28 I 黒層下部の焼土位置図	65	Ⅳ-37 IB4 層の木製品(15)	160
Ⅱ-29 I 黒層下部の焼土	66	Ⅳ-38 IB4 層の木製品(16)	161
Ⅱ-30 I 黒層上面の集石 I・集石 3 の遺物	68	Ⅳ-39 IB4 層の木製品(17)	162
Ⅱ-31 I 黒層上面の集石 2	69	Ⅳ-40 IB4 層の木製品(18)	163
Ⅱ-32 I 黒層上面の集石(3)	70	Ⅳ-41 IB4 層の木製品(19)	164
Ⅱ-33 I 黒層上部の集石	71	Ⅳ-42 IB4 層の木製品(20)	165
Ⅱ-34 I 黒層下部の集石・集石 19 の遺物	72	Ⅳ-43 IB4 層の木製品(21)	166
Ⅱ-35 土器集中 1 とその遺物	74	Ⅳ-44 IB4 層の木製品(22)	167
Ⅱ-36 送り場 2 とその遺物	75	Ⅳ-45 IB4 層の木製品(23)	168
Ⅱ-37 柱穴・柱穴列位置図	76	Ⅳ-46 IB4 層の木製品(24)	169
Ⅱ-38 柱穴列(1)	77	Ⅳ-47 IB4 層の木製品(25)	170
Ⅱ-39 柱穴列(2)	78		
Ⅱ-40 馬跡線	80	VI 成果と問題点	
		Ⅵ-1 改修前の川と沼の様子	392
Ⅲ 台地部 I 黒層の遺物		Ⅵ-2 ユカンボシ川の流路	394
Ⅲ-1 台地部の土器	88	Ⅵ-3 葦(水面の葉と花 実)	397
Ⅲ-2 台地部の復元土器分布	89	Ⅵ-4 據文～アイヌ文化期の遺構の系譜	414
Ⅲ-3 台地部の土器分布(1)	91		
Ⅲ-4 台地部の土器分布(2)	92		
Ⅲ-5 台地部の土器分布(3)	93		
Ⅲ-6 台地部の石器等	95		

表 目 次

I 緒言

表 I - 1 掲載遺構一覽…………… 27

II 台地部 I 黒層の遺構とその遺物

表 II - 1 H - 13 掲載土器観察表…………… 37
 表 II - 2 H - 13 掲載土器一覽…………… 39
 表 II - 3 H - 13 掲載石器一覽…………… 39
 表 II - 4 H - 13 掲載鉄製品一覽…………… 40
 表 II - 5 H - 13 掲載灰産片一覽…………… 40
 表 II - 6 H - 13 遺物集計表…………… 40
 表 II - 7 H - 14 掲載土器一覽…………… 41
 表 II - 8 H - 14 掲載鉄製品一覽…………… 41
 表 II - 9 H - 14 遺物集計表…………… 41
 表 II - 10 H - 31 掲載土器一覽…………… 44
 表 II - 11 H - 31 掲載鉄製品一覽…………… 44
 表 II - 12 H - 31 遺物集計表…………… 44
 表 II - 13 H - 31 掲載土器観察表…………… 44
 表 II - 14 A P - 1 掲載土器観察表…………… 52
 表 II - 15 A P - 1 掲載土器一覽…………… 52
 表 II - 16 A P - 1 掲載石器一覽…………… 52
 表 II - 17 A P - 1 ~ 3 掲載金属製品一覽…………… 53
 表 II - 18 A P - 3 掲載漆器一覽…………… 53
 表 II - 19 A P - 1 ~ 3 遺物集計表…………… 53
 表 II - 20 P - 77 掲載石器一覽…………… 55
 表 II - 21 P - 42・77 遺物集計表…………… 55
 表 II - 22 炭化物集の中の掲載土器観察表…………… 62
 表 II - 23 掲載焼土等一覽…………… 67
 表 II - 24 焼土等掲載土器一覽…………… 67
 表 II - 25 焼土掲載鉄製品一覽…………… 67
 表 II - 26 焼土等遺物集計表…………… 67
 表 II - 27 集石掲載石器一覽…………… 70
 表 II - 28 集石掲載鉄製品一覽…………… 70
 表 II - 29 集石遺物集計表…………… 73
 表 II - 30 集石集計表…………… 73
 表 II - 31 土器集中 1 掲載石器一覽…………… 73
 表 II - 32 送り場 2 掲載鉄製品一覽…………… 73
 表 II - 33 土器集中 1・送り場 2 遺物集計表…………… 73

III 台地部 I 黒層の遺物

表 III - 1 台地部の掲載土器観察表…………… 89
 表 III - 2 台地部の掲載土器一覽…………… 90
 表 III - 3 台地部の掲載石器一覽…………… 94
 表 III - 4 台地部の石質別集計表(1)…………… 100
 表 III - 5 台地部の石質別集計表(2)…………… 101
 表 III - 6 台地部の石質別集計表(3)…………… 102
 表 III - 7 台地部の掲載金属製品等一覽…………… 103

IV 低湿部の調査 - II B・B5・4 層 -

表 IV - 1 低湿部の掲載土器観察表…………… 108
 表 IV - 2 低湿部の掲載土器一覽…………… 110
 表 IV - 3 低湿部の掲載石器一覽…………… 110
 表 IV - 4 低湿部の石質別集計表(1)…………… 117
 表 IV - 5 低湿部の石質別集計表(2)…………… 118
 表 IV - 6 II B 層未掲載木製品一覽(1)…………… 125
 表 IV - 7 II B 層未掲載木製品一覽(2)…………… 126
 表 IV - 8 II B 層未掲載木製品一覽(3)…………… 127

表 IV - 9 II B 層未掲載木製品一覽(4)…………… 128
 表 IV - 10 I B 5 層掲載木製品一覽…………… 133
 表 IV - 11 I B 5 層未掲載木製品一覽(1)…………… 133
 表 IV - 12 I B 5 層未掲載木製品一覽(2)…………… 134
 表 IV - 13 I B 5 層未掲載木製品一覽(3)…………… 135
 表 IV - 14 杭列 - 10 の杭一覽…………… 171
 表 IV - 15 I B 4 層掲載木製品一覽(1)…………… 171
 表 IV - 16 I B 4 層掲載木製品一覽(2)…………… 172
 表 IV - 17 I B 4 層掲載木製品一覽(3)…………… 173
 表 IV - 18 I B 4 層掲載木製品一覽(4)…………… 174
 表 IV - 19 I B 4 層未掲載木製品一覽(1)…………… 175
 表 IV - 20 I B 4 層未掲載木製品一覽(2)…………… 176
 表 IV - 21 I B 4 層未掲載木製品一覽(3)…………… 177
 表 IV - 22 I B 4 層未掲載木製品一覽(4)…………… 178
 表 IV - 23 I B 4 層未掲載木製品一覽(5)…………… 179
 表 IV - 24 I B 4 層未掲載木製品一覽(6)…………… 180
 表 IV - 25 I B 4 層未掲載木製品一覽(7)…………… 181
 表 IV - 26 I B 4 層未掲載木製品一覽(8)…………… 182
 表 IV - 27 I B 4 層未掲載木製品一覽(9)…………… 183
 表 IV - 28 I B 4 層未掲載木製品一覽(10)…………… 184
 表 IV - 29 I B 4 層未掲載木製品一覽(11)…………… 185
 表 IV - 30 I B 4 層未掲載木製品一覽(12)…………… 186
 表 IV - 31 I B 4 層未掲載木製品一覽(13)…………… 187
 表 IV - 32 I B 4 層未掲載木製品一覽(14)…………… 188
 表 IV - 33 I B 4 層未掲載木製品一覽(15)…………… 189
 表 IV - 34 I B 4 層未掲載木製品一覽(16)…………… 190
 表 IV - 35 I B 4 層未掲載木製品一覽(17)…………… 191
 表 IV - 36 I B 4 層未掲載木製品一覽(18)…………… 192
 表 IV - 37 I B 4 層未掲載木製品一覽(19)…………… 193
 表 IV - 38 I B 4 層未掲載木製品一覽(20)…………… 194
 表 IV - 39 層位別樹種同定結果…………… 201

VI 成果と問題点

表 VI - 1 当該する千歳市、恵庭市の主な遺跡…………… 402
 表 VI - 2 時期別集計…………… 402
 表 VI - 3 竈・地床跡のある焼失住居…………… 402
 表 VI - 4 竈があり地床跡がない焼失住居…………… 404
 表 VI - 5 竈がない焼失住居…………… 404
 表 VI - 6 竈があり焼失していない住居…………… 404
 表 VI - 7 時期別の壺型式…………… 406
 表 VI - 8 時期別の埴壇構造…………… 406
 表 VI - 9 時期別の袖状態…………… 406
 表 VI - 10 袖の状態…………… 406
 表 VI - 11 時期別の挿出し閉塞状態…………… 406
 表 VI - 12 煙出し閉塞状態…………… 406
 表 VI - 13 時期別の粘土堆積状態…………… 406
 表 VI - 14 粘土堆積状態…………… 406
 表 VI - 15 竈・粘土の位置と袖の破壊部位…………… 406
 表 VI - 16 時期別の竈変遷…………… 406
 表 VI - 17 竈変遷…………… 406
 表 VI - 18 時期別の土器接合関係…………… 406
 表 VI - 19 土器接合関係…………… 406
 表 VI - 20 封土、周溝のあるアイヌ墓…………… 414
 表 VI - 21 ユカンボン C15 遺跡漆絵等一覽…………… 417

図 版 目 次

I 緒言

図版 I - 1 遺跡全景	205
図版 I - 2 低湿部対策施設	206
図版 I - 3 基本土層(1)	207
図版 I - 4 基本土層(2)	208
図版 I - 5 基本土層(3)	209

II 台地部 I 黒層の遺構とその遺物

図版 II - 1 H-13(1)	210
図版 II - 2 H-13(2)	211
図版 II - 3 H-13(3)	212
図版 II - 4 H-13の遺物(1)	213
図版 II - 5 H-13の遺物(2)	214
図版 II - 6 H-13の遺物(3)	215
図版 II - 7 H-13の遺物(4)	216
図版 II - 8 H-13の遺物(5)	217
図版 II - 9 H-14(1)	218
図版 II - 10 H-14(2)	219
図版 II - 11 H-14(3)とその遺物	220
図版 II - 12 H-31(1)	221
図版 II - 13 H-31(2)	222
図版 II - 14 H-31の遺物	223
図版 II - 15 H-35	224
図版 II - 16 H-36(1)	225
図版 II - 17 H-36(2)	226
図版 II - 18 AP-1(1)	227
図版 II - 19 AP-1(2)とその遺物(1)	228
図版 II - 20 AP-1の遺物(2)	229
図版 II - 21 AP-1の遺物(3)	230
図版 II - 22 AP-1の遺物(4)	231
図版 II - 23 AP-1の遺物(5)	232
図版 II - 24 AP-2(1)	233
図版 II - 25 AP-2(2)	234
図版 II - 26 AP-2(3)とその遺物	235
図版 II - 27 AP-3(1)	236
図版 II - 28 AP-3(2)とその遺物	237
図版 II - 29 P-77	238
図版 II - 30 P-77の遺物・P-42	239
図版 II - 31 I 黒層上面焼土(1)とその遺物	240
図版 II - 32 I 黒層上面焼土(2)とその遺物	241
図版 II - 33 I 黒層上面焼土(3)・炭化物集中	242
図版 II - 34 I 黒層上部焼土とその遺物	243
図版 II - 35 I 黒層中部焼土	244
図版 II - 36 I 黒層下部焼土	245
図版 II - 37 集石 3 とその遺物(1)	246
図版 II - 38 集石 3 の遺物(2)	247
図版 II - 39 集石 4・5・7	248
図版 II - 40 集石 6・21・22・23	249
図版 II - 41 集石 24・25	250
図版 II - 42 集石 29・33	251
図版 II - 43 送り場 2 (1)	252
図版 II - 44 送り場 2 の遺物	253
図版 II - 45 集石 19 と土器集中 1 の遺物	254
図版 II - 46 柱穴列 1・2・3・4・5	255
図版 II - 47 柱穴列 3・4・5	256
図版 II - 48 柱穴列 6・7・8・9	257
図版 II - 49 柱穴列 10・11・12	258
図版 II - 50 馬蹄跡	259

III 台地部 I 黒層の遺物

図版 III - 1 Ta-a等除去作業(1)	260
図版 III - 2 Ta-a等除去作業(2)	261
図版 III - 3 調査風景(1)	262
図版 III - 4 調査風景(2)	263
図版 III - 5 調査完了状況(1)	264
図版 III - 6 調査完了状況(2)	265
図版 III - 7 調査完了状況(3)	266
図版 III - 8 台地部 I 黒層の土器(1)	267
図版 III - 9 台地部 I 黒層の土器(2)	268
図版 III - 10 台地部 I 黒層の土器(3)	269
図版 III - 11 台地部 I 黒層の土器(4)	270
図版 III - 12 台地部 I 黒層の石器(1)	271
図版 III - 13 台地部 I 黒層の石器(2)	272
図版 III - 14 台地部 I 黒層の石器(3)	273
図版 III - 15 台地部 I 黒層の石器(4)	274
図版 III - 16 台地部 I 黒層の石器(5)	275
図版 III - 17 台地部 I 黒層の金属製品(1)	276
図版 III - 18 台地部 I 黒層の金属製品(2)	277
・ガラス玉	277
図版 III - 19 台地部 I 黒層の金属製品(3)	278

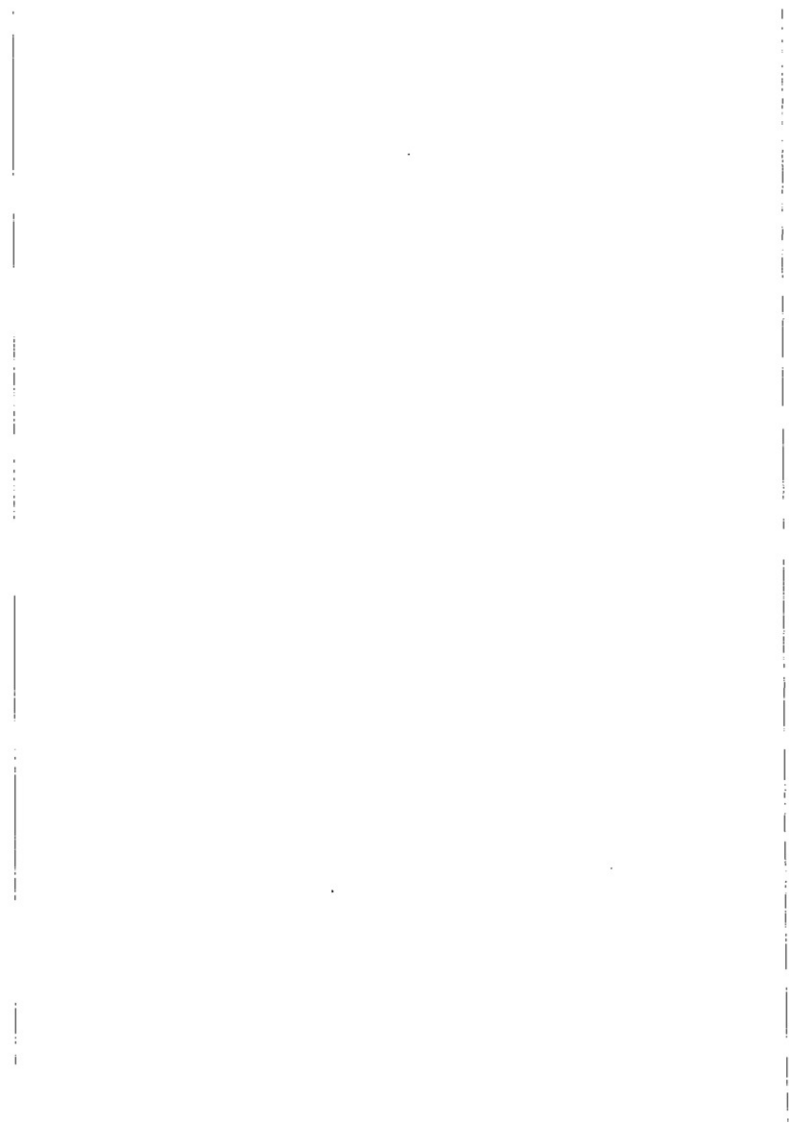
IV 低湿部の調査-II B・I B 5・4 層一

図版 IV - 1 Ta-a等除去作業(1)	279
図版 IV - 2 Ta-a等除去作業(2)	280
図版 IV - 3 Ta-a等除去作業(3)	281
図版 IV - 4 Ta-a等除去作業(4)	282
図版 IV - 5 Ta-a等除去作業(5)	283
図版 IV - 6 杭列10(1)とその遺物	284
図版 IV - 7 杭列10(2)とその遺物	285
図版 IV - 8 調査風景(1)	286
図版 IV - 9 調査風景(2)	287
図版 IV - 10 調査風景(3)	288
図版 IV - 11 調査風景(4)	289
図版 IV - 12 調査風景(5)	290
図版 IV - 13 調査風景(6)	291
図版 IV - 14 木製品出土状況(1)	292
図版 IV - 15 木製品出土状況(2)	293
図版 IV - 16 調査完了状況(1)	294
図版 IV - 17 調査完了状況(2)	295
図版 IV - 18 調査完了状況(3)	296
図版 IV - 19 調査完了状況(4)	297
図版 IV - 20 低湿部の土器(1)・石器	298
図版 IV - 21 低湿部の土器(2)・石器	299
図版 IV - 22 I B 5 層の木製品(1)	300
図版 IV - 23 I B 5 層の木製品(2)	301
図版 IV - 24 I B 5 層の木製品(3)	302
図版 IV - 25 I B 5 層の木製品(4)	303
図版 IV - 26 I B 4 層の木製品(1)	304
図版 IV - 27 I B 4 層の木製品(2)	305
図版 IV - 28 I B 4 層の木製品(3)	306
図版 IV - 29 I B 4 層の木製品(4)	307
図版 IV - 30 I B 4 層の木製品(5)	308
図版 IV - 31 I B 4 層の木製品(6)	309
図版 IV - 32 I B 4 層の木製品(7)	310
図版 IV - 33 I B 4 層の木製品(8)	311
図版 IV - 34 I B 4 層の木製品(9)	312
図版 IV - 35 I B 4 層の木製品(10)	313
図版 IV - 36 I B 4 層の木製品(11)	314

図版IV-37	I B 4 層の木製品02	315
図版IV-38	I B 4 層の木製品03	316
図版IV-39	I B 4 層の木製品04	317
図版IV-40	I B 4 層の木製品05	318
図版IV-41	I B 4 層の木製品06	319
図版IV-42	I B 4 層の木製品07	320
図版IV-43	I B 4 層の木製品08	321
図版IV-44	I B 4 層の木製品09	322
図版IV-45	I B 4 層の木製品09	323
図版IV-46	I B 4 層の木製品09	324
図版IV-47	I B 4 層の木製品09	325
図版IV-48	I B 4 層の木製品09	326
図版IV-49	I B 4 層の木製品09	327
図版IV-50	I B 4 層の木製品09	328
図版IV-51	I B 4 層の木製品09	329
図版IV-52	I B 4 層の木製品09	330
図版IV-53	I B 4 層の木製品09	331
図版IV-54	I B 4 層の木製品09	332
図版IV-55	I B 4 層の木製品09	333

図版IV-56	I B 4 層の木製品09	334
図版IV-57	I B 4 層の木製品09	335
図版IV-58	I B 4 層の木製品09	336
図版IV-59	I B 4 層の木製品09	337
図版IV-60	I B 4 層の木製品09	338
図版IV-61	I B 4 層の木製品09	339
図版IV-62	木製品樹種 顕微鏡写真(1)	340
図版IV-63	木製品樹種 顕微鏡写真(2)	341
図版IV-64	木製品樹種 顕微鏡写真(3)	342
図版IV-65	木製品樹種 顕微鏡写真(4)	343
図版IV-66	木製品樹種 顕微鏡写真(5)	344
図版IV-67	木製品樹種 顕微鏡写真(6)	345
図版IV-68	木製品樹種 顕微鏡写真(7)	346
図版IV-69	木製品樹種 顕微鏡写真(8)	347
図版IV-70	木製品樹種 顕微鏡写真(9)	348
図版IV-71	木製品樹種 顕微鏡写真00	349
図版IV-72	木製品樹種 顕微鏡写真01	350
図版IV-73	木製品樹種 顕微鏡写真02	351

写真図版



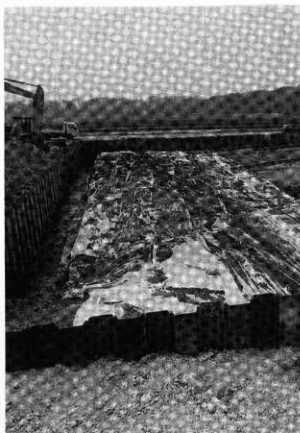


遺跡全景

図版 1 - 2



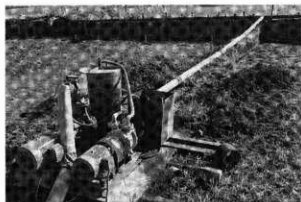
鋼矢板設置状況



保護用シート設置状況



ウエルポイント吸水管設置状況

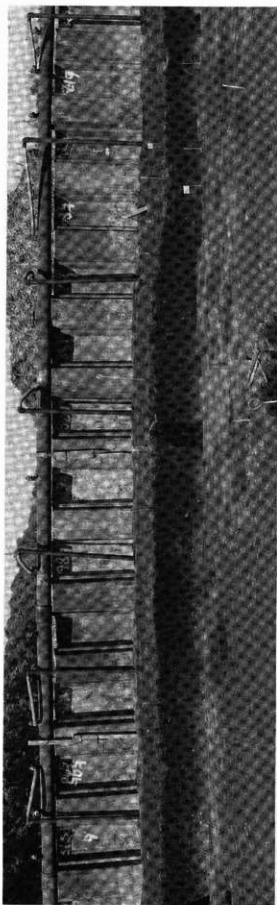


ウエルポイントメインポンプ



ウエルポイント排水施設

低湿度対策施設



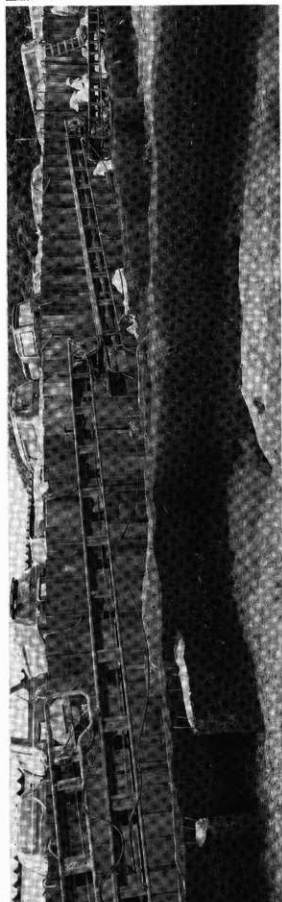
台地部東西ライン SE→NW



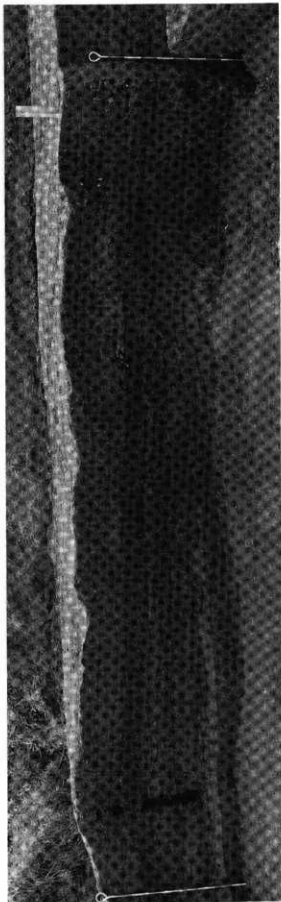
台地部南北ライン NW→SE

図版 I - 3

基本土層(1)

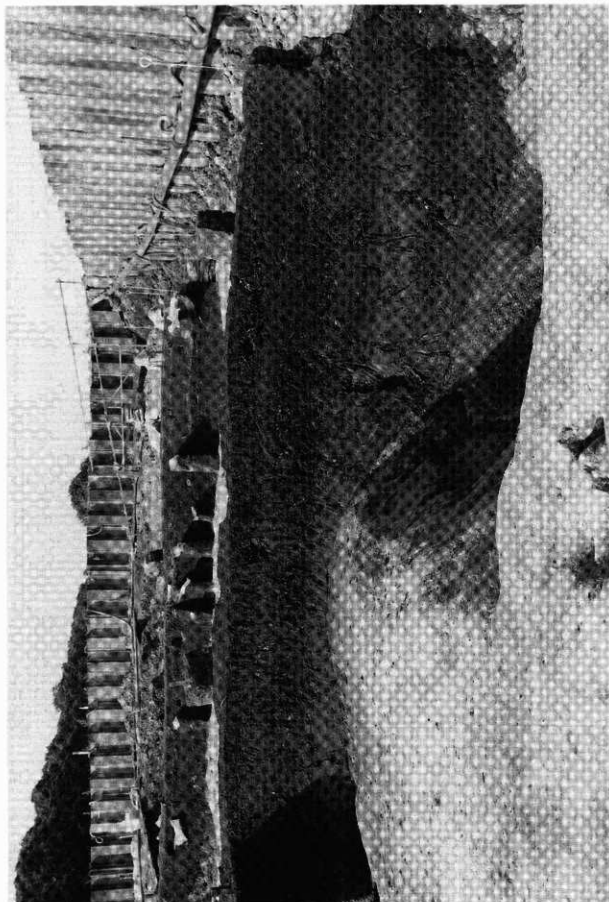


低瀬部東西ライン N—S



低瀬部南北ライン NE—SW

基本土層 (2)

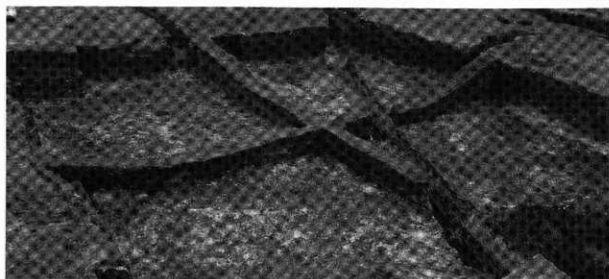


基本土層 (3)

图版 II - 1



完掘 NW→SE

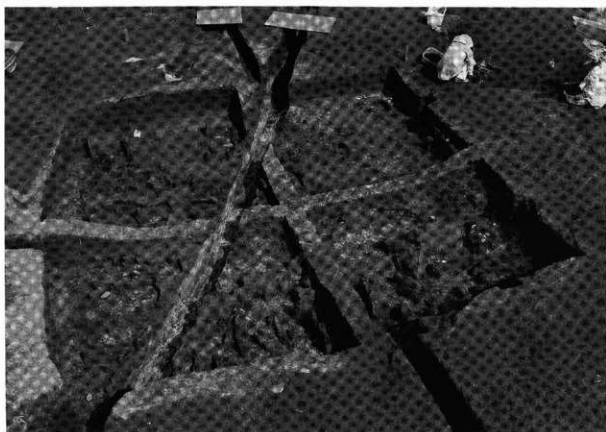


土层断面 SW→NE

H-13(1)



掘り出し土検出状況 SE→NW



焼土・炭化材検出状況 W→E

H-13(2)



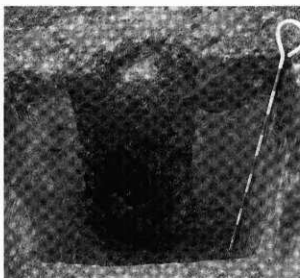
カマド検出状況 E→W



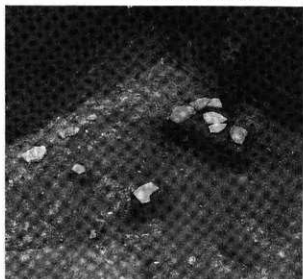
カマド断面 NE→SW



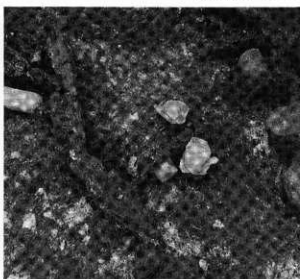
カマド煙道検出状況 N→S



柱穴4断面 S→N



遺物出土状況 N→S



遺物出土状況 SW→NE

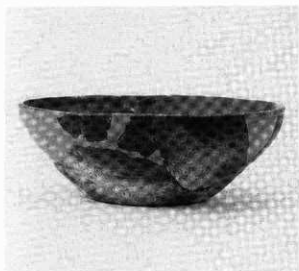
H-13 (3)



1



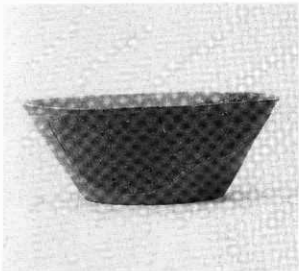
2



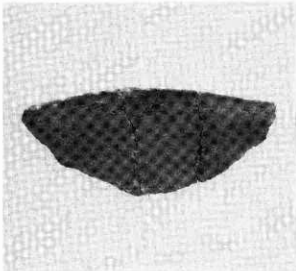
3



4

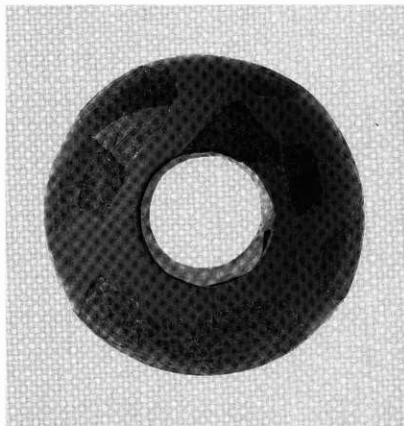


7



5

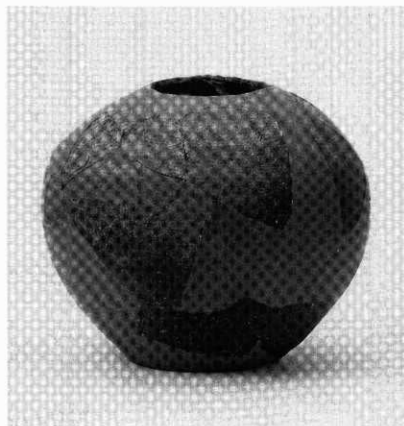
H-13の遺物(1)



8の上面



絵画部分



8

H-13の遺物(2)



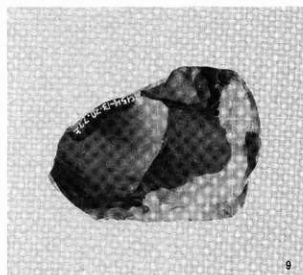
絵画部分



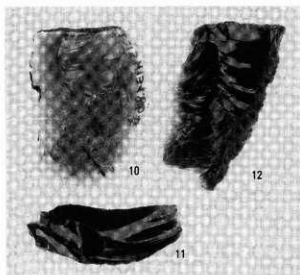
6



6の底部



9

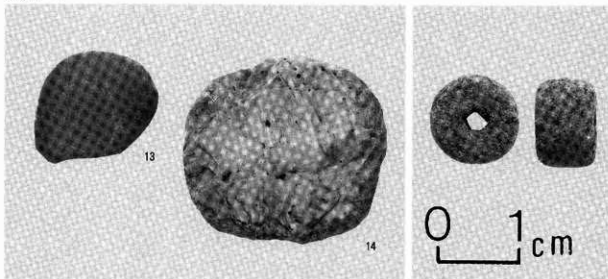


10

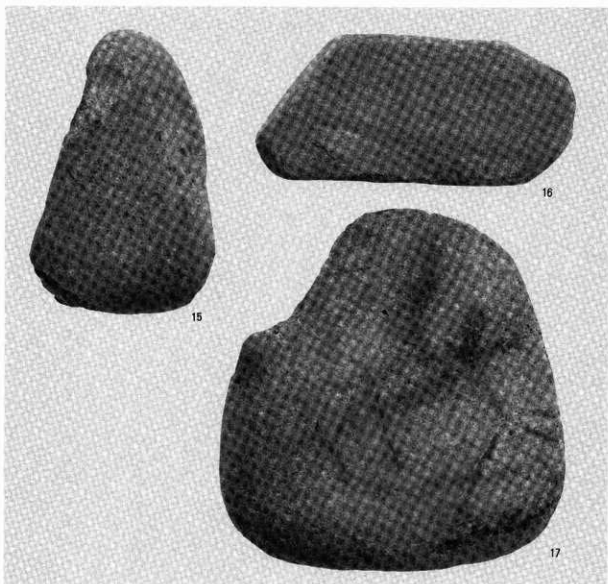
12

11

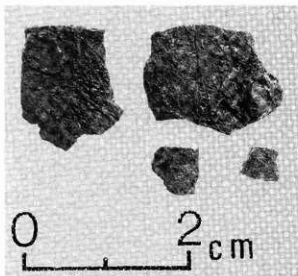
H-13の遺物(3)



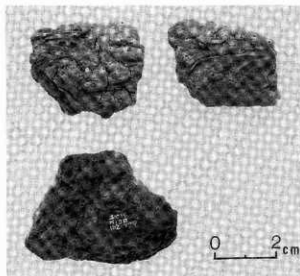
18



H-13の遺物 (4)



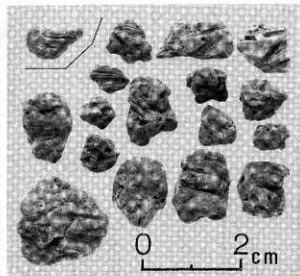
鍛造鉄製品片



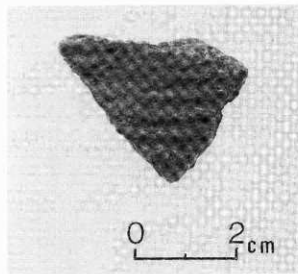
炉壁片



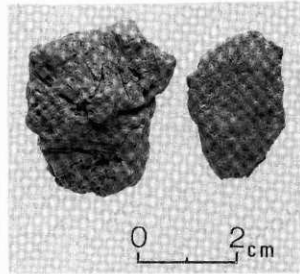
炉壁片に見られる支笏軽石と寸苳



カマドサンプル中から検出された支笏軽石と炉壁片



カマドサンプル中から検出された土器片

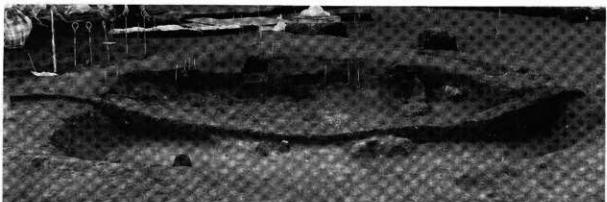


カマドサンプル中から検出された炉壁片

H-13の遺物(5)



完掘 NE→SW



土層断面 S→N

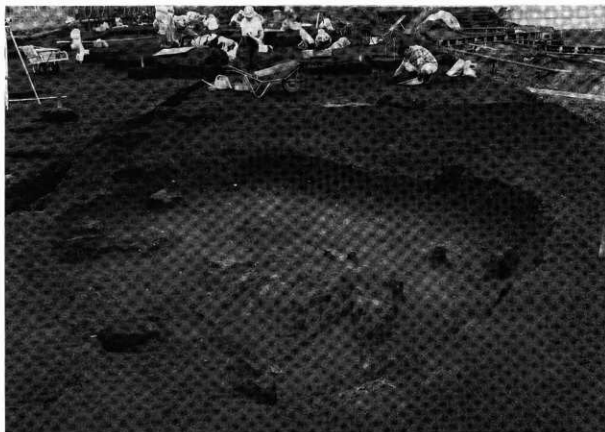


HF-1・HP-1土層断面 S→N

H-14(1)



遺物出土状況 NE→SW

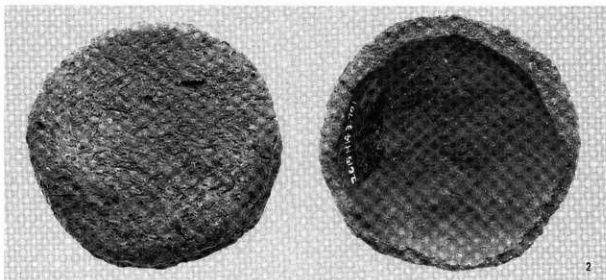
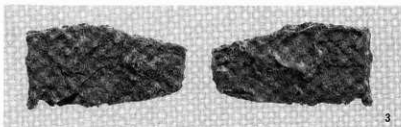


炭化材検出状況 W→E

H-14 (2)



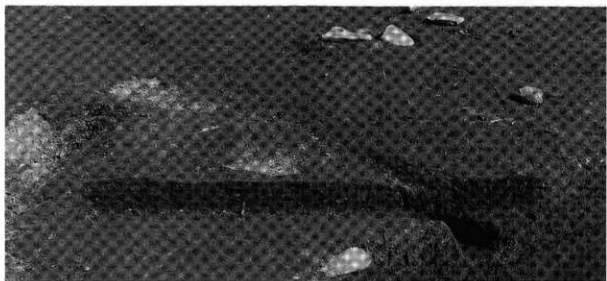
調査風景 W→E



H-14 (3) とその遺物



調査風景 SE→NW

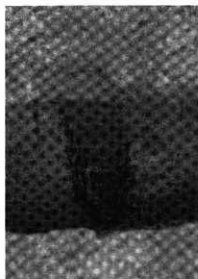


HF-1断面 SW→NE

H-31(1)



柱穴 1 断面 S→N



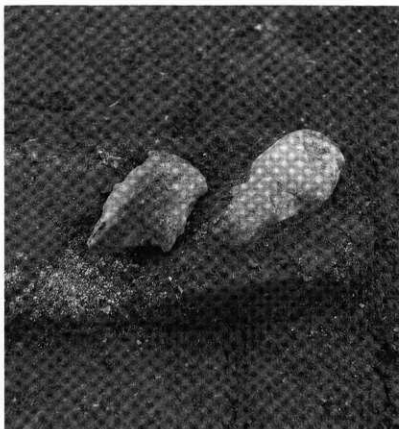
柱穴 3 断面 N→S



柱穴 6 断面 S→N



土器出土状况 N→S

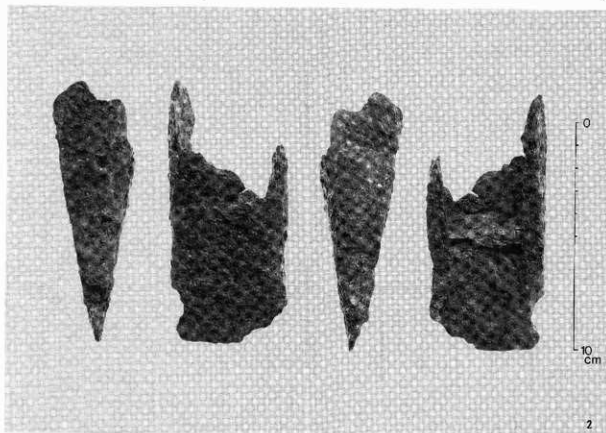


铁斧・礫出土状况 N→S

H-31 (2)



1

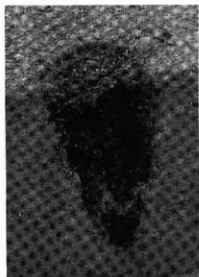


2

H-31の遺物



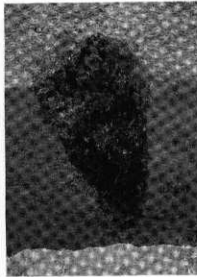
検出状況 SE→NW



柱穴ア断面 SW→NE



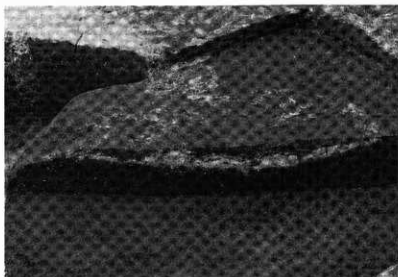
柱穴イ断面 SW→NE
H-35



柱穴ウ断面 SW→NE



柱穴位置確認状況 NE→SW



HF-1断面 SW→NE
H-36(1)



柱穴イ断面 SW→NE



柱穴エ断面 SW→NE



柱穴ク断面 N→S



柱穴タ断面 SW→NE



柱穴ソ断面 SW→NE



柱穴ト断面 W→E



柱穴ナ断面 E→W
H-36(2)



柱穴ニ断面 E→W

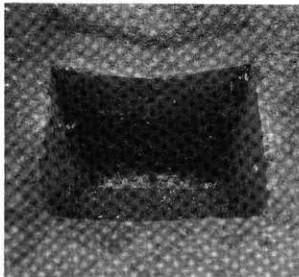


遺物出土状況 W→E

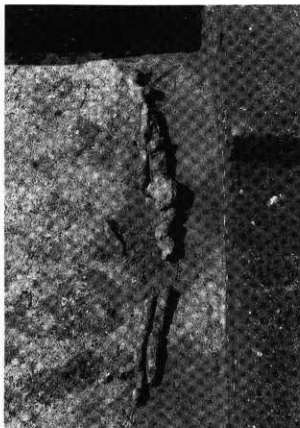


封土検出状況 SE→NW

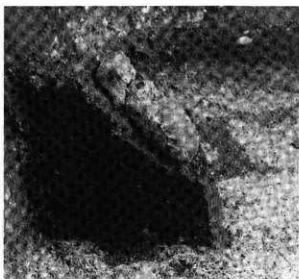
AP - 1 (1)



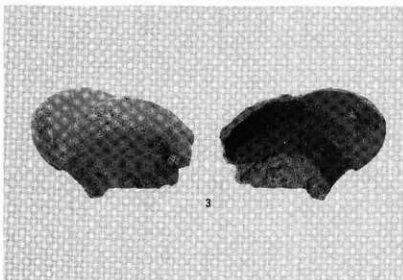
土層断面 SW→NE



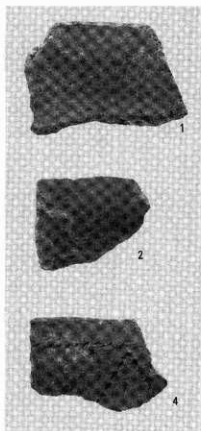
刀子など出土状況 E→W

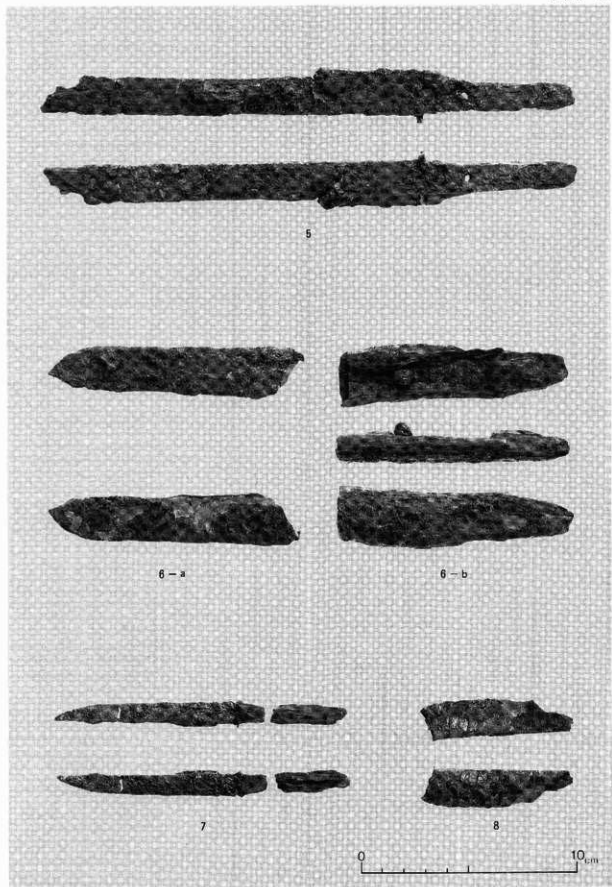


鉄斧出土状況 E→W

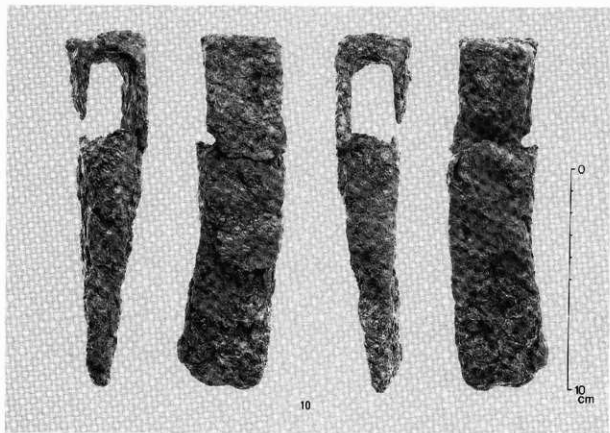
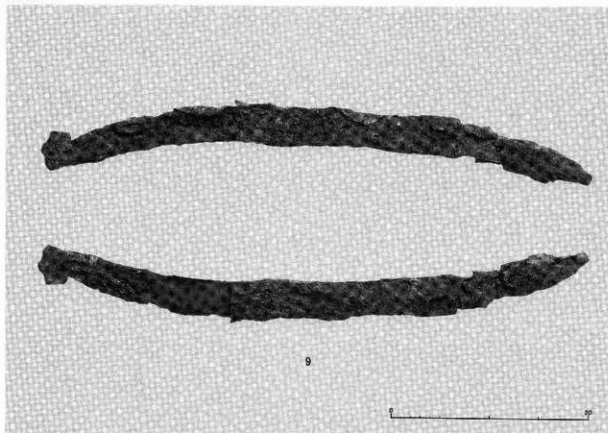


AP-1 (2) とその遺物 (1)

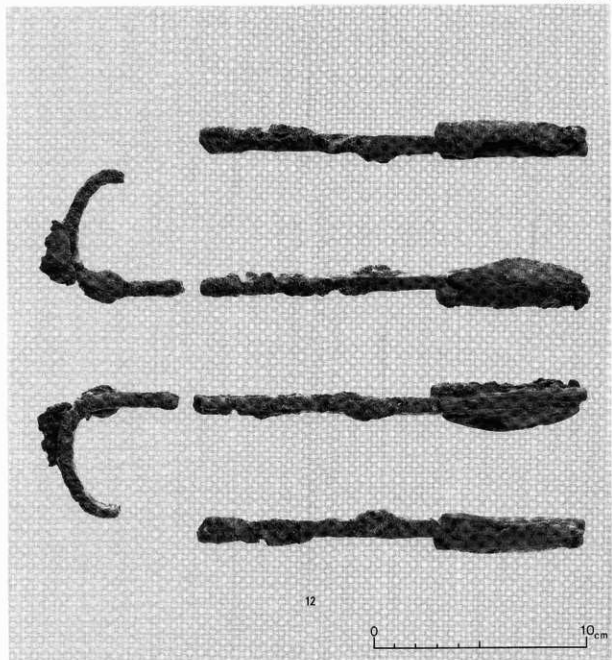




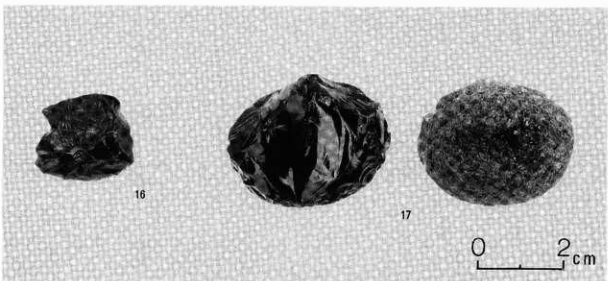
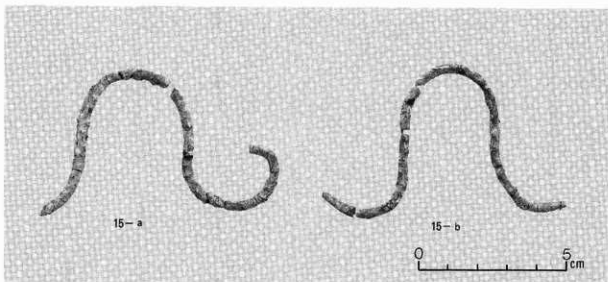
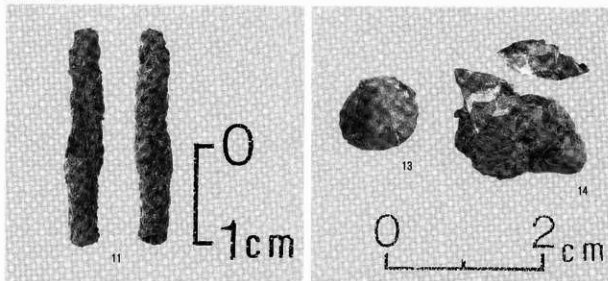
AP-1 の遺物 (2)



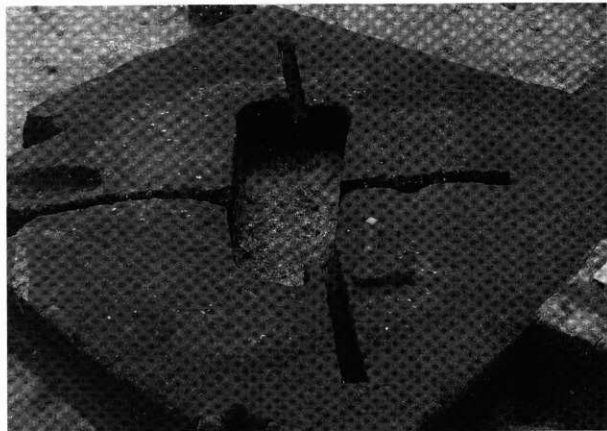
AP-1の遺物(3)



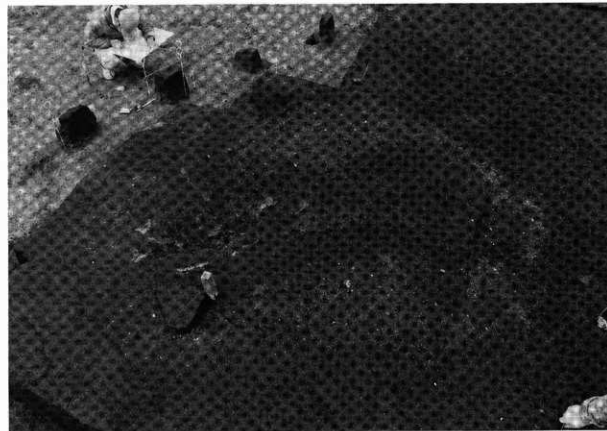
AP-1の遺物(4)



AP-1の遺物(5)

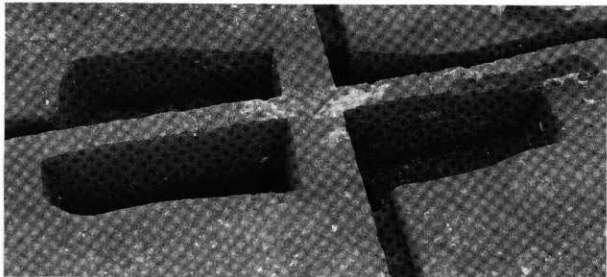


完備 SW→NE

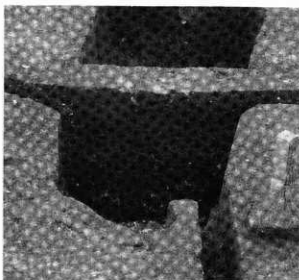


確認状況 SE→NW

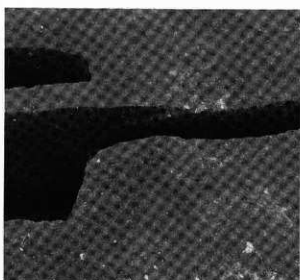
AP - 2 (1)



長軸土層断面 NE→SW



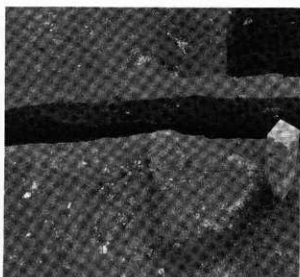
短軸土層断面 SW→NE



北東部封土断面 SE→NW



調査風景 NW→SE

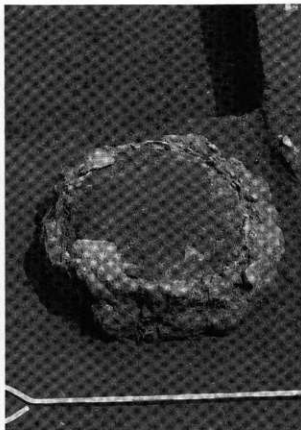


南西部封土断面 SE→NW

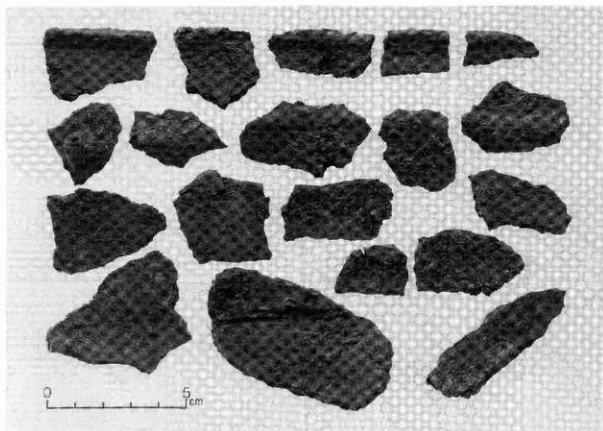
AP-2 (2)



サンプル採取状況 SW→NE



鉄鍋出土状況 S→N

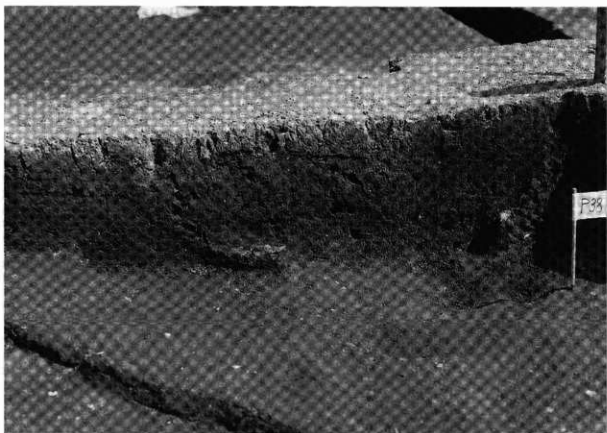


鉄鍋

AP-2 (3) とその遺物

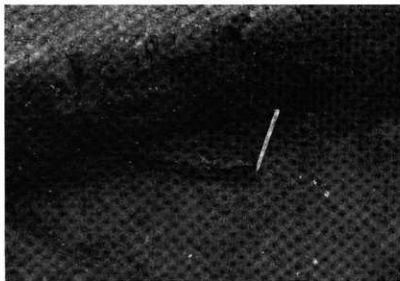


完獨 N→S

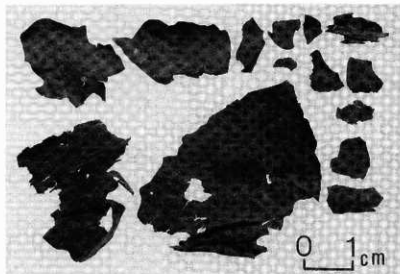


土層断面 W→E

AP - 3 (1)



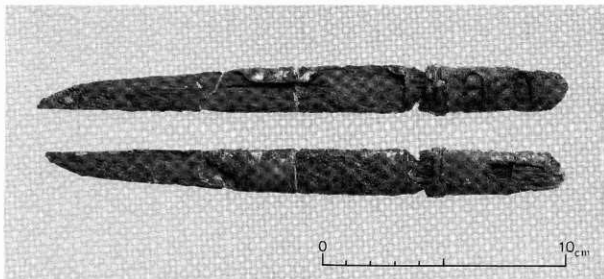
刀子確認状況 S→N



漆塗椀



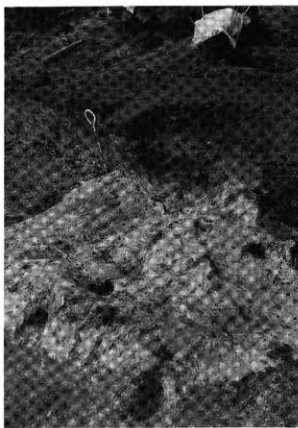
刀子出土状況 W→E



AP-3 (2) とその遺物



遺物検出状況 S→N

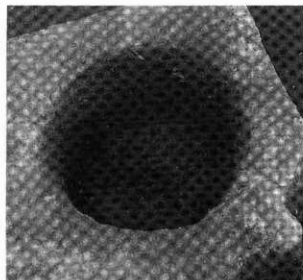
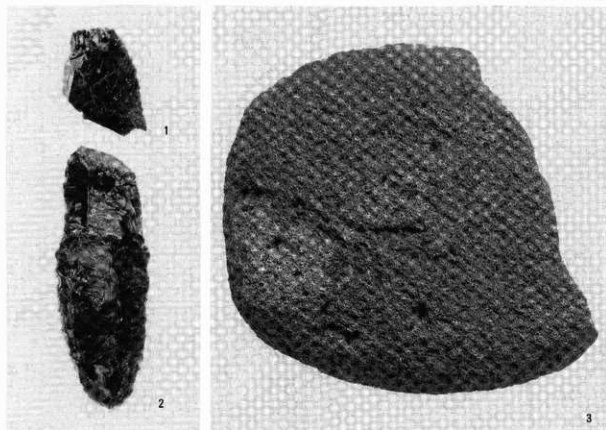


完掘 SE→NW

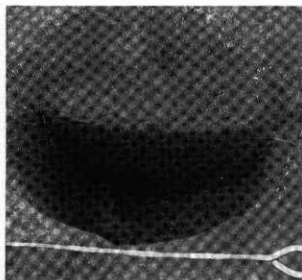


土層断面 S→N

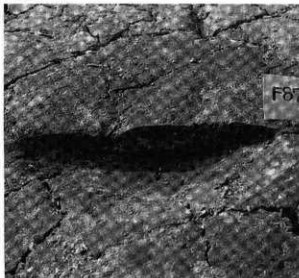
P-77



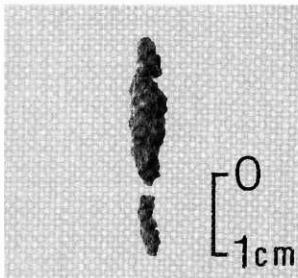
P-42完掘 NW→SE
P-77の遺物・P-42



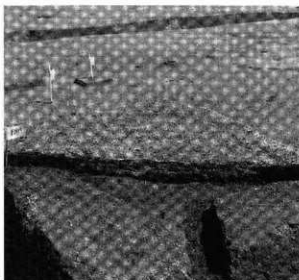
P-42土層断面 NW→SE



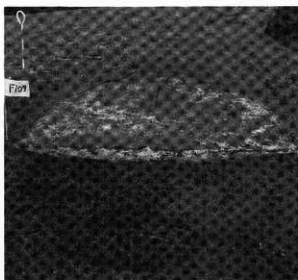
F-87断面 S→N



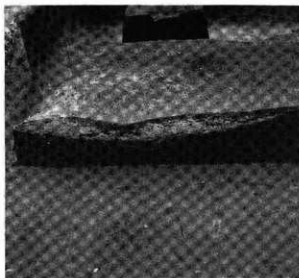
F-87出土の針



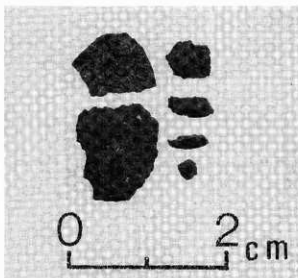
F-108 S→N



F-109 W→E



F-384断面 S→N

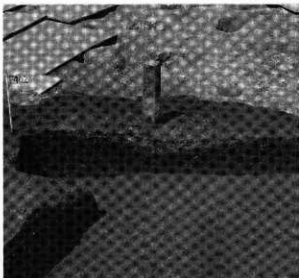


F-384出土の鉄製品片

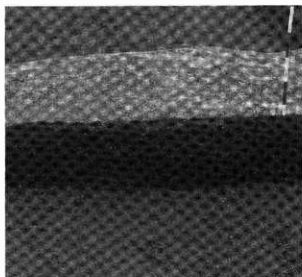
I 黒層上面焼土(1)とその遺物



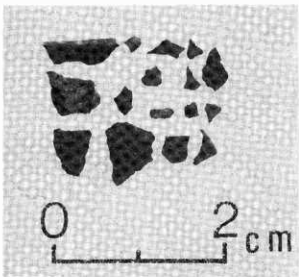
F-402検出状況 SE→NW



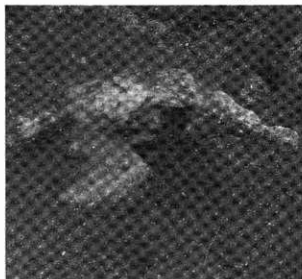
F-402断面 NW→SE



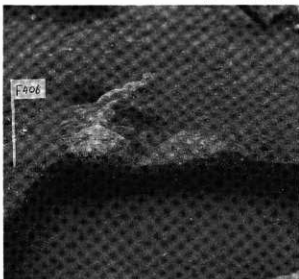
F-390断面 S→N



F-390の出土の鍛造剣片?

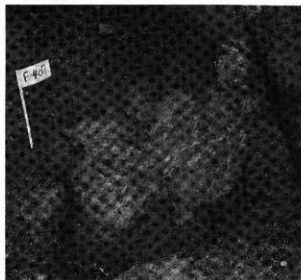


F-406検出状況 SW→NE



F-406断面 NW→SE

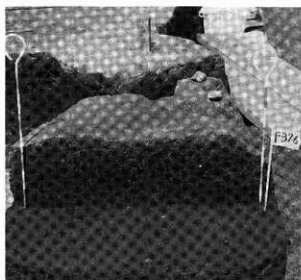
I 黒層上面焼土(2)とその遺物



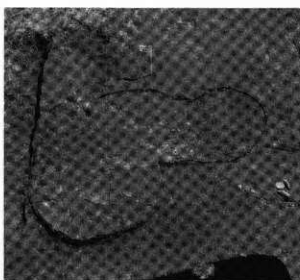
F-407 检出状况 NW→SE



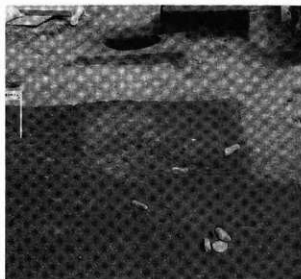
F-407 断面 N→S



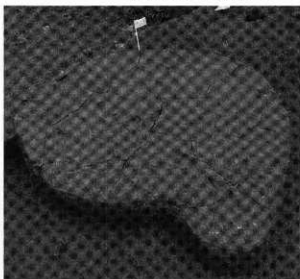
F-396 断面 E→W



炭化物集中 8 检出状况 N→S

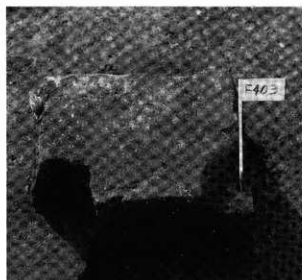


炭化物集中 9 检出状况 SW→NE

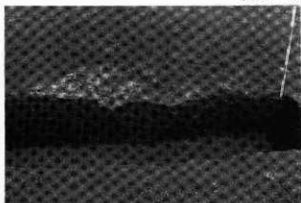


炭化物集中 12 检出状况 S→N

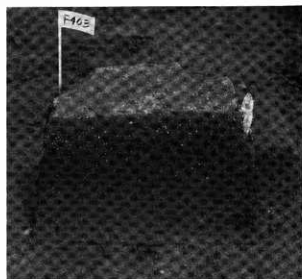
I 黑層上面焼土(3)・炭化物集中



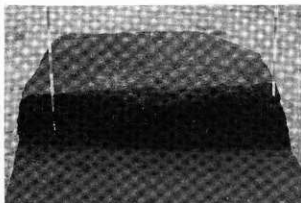
F-403検出状況 E→W



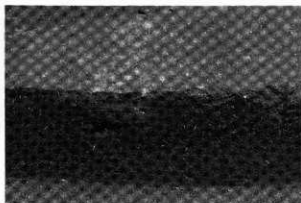
F-397断面 S→N



F-403断面 W→E



F-397断面 S→N



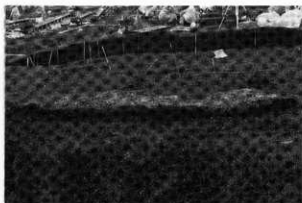
F-408断面 SW→NE



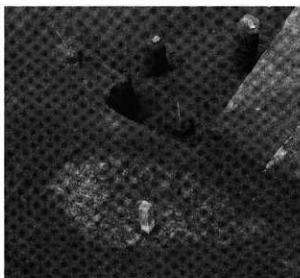
I 黒層上部焼土とその遺物 1



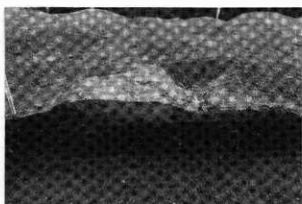
F-304検出状況 E→W



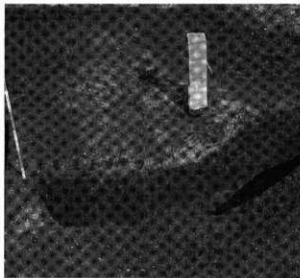
F-304断面 E→W



F-394検出状況 S→N



F-86断面 NW→SE



F-394断面 W→E

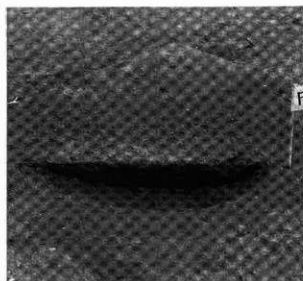


F-389断面 SE→NW

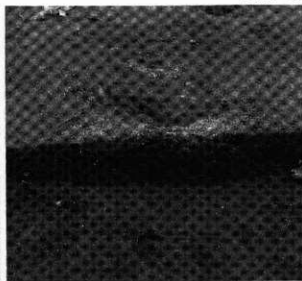


F-392断面 SW→NE

I 黒層中部焼土



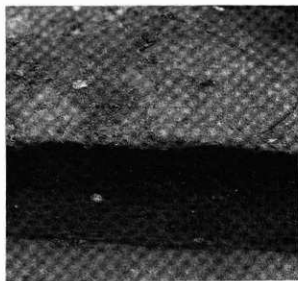
F-91断面 SW→NE



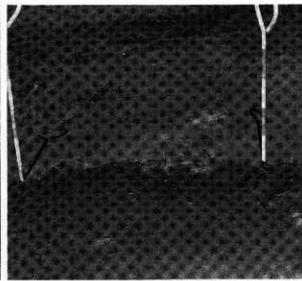
F-93断面 W→E



F-92断面 S→N



F-280断面 N→S

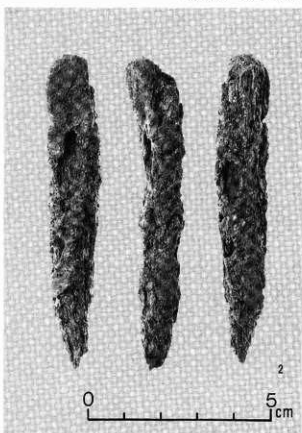
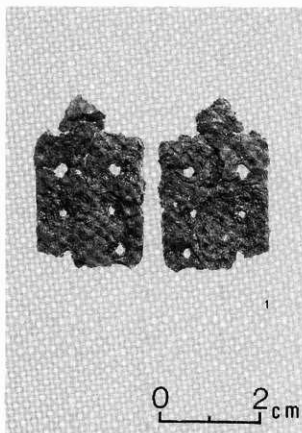


F-398断面 NE→SW

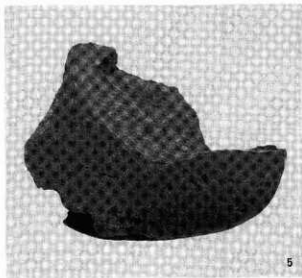
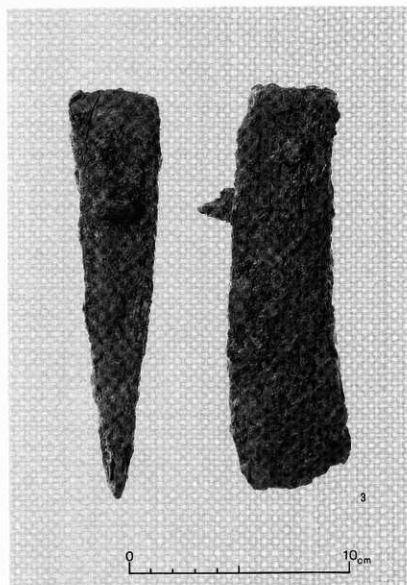
I 黒層下部焼土



検出位置 SE→NW



集石 3 とその遺物 (1)



集石 3 の遺物 (2)



集石 7 檢出狀況 N→S

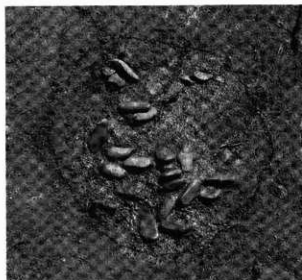


集石 4 檢出狀況 N→S



集石 5 檢出狀況 N→S

集石 4 · 5 · 7



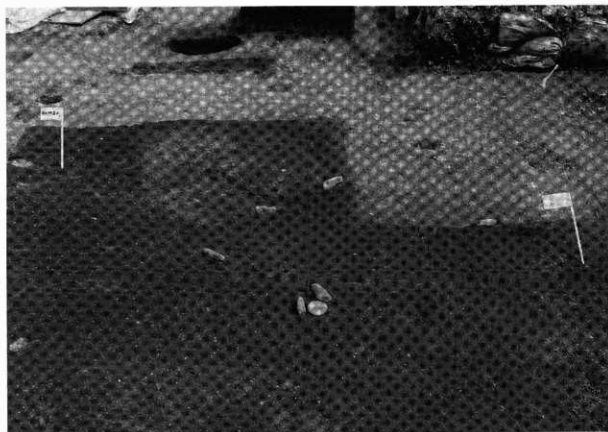
集石6検出状況 N→S



集石21検出状況 W→E

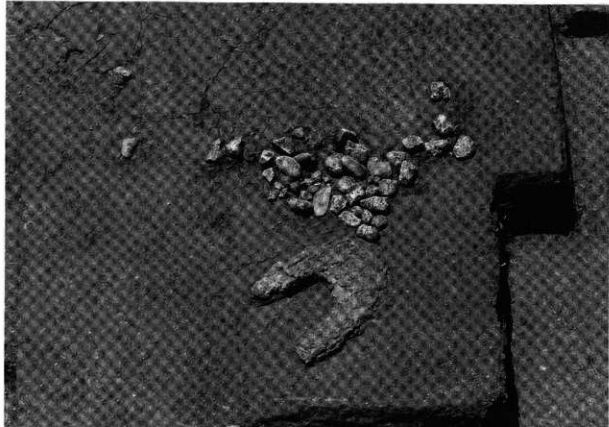


集石23検出状況(一部) NE→SW

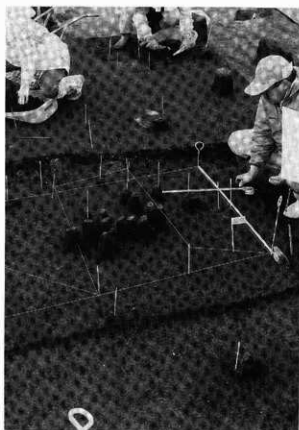


集石22検出状況 SW→NE

集石6・21・22・23

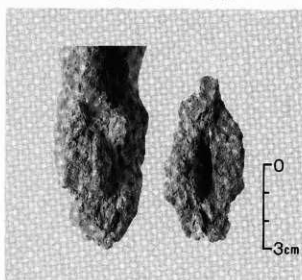


集石24隼先又は鋤先検出状況 N→S

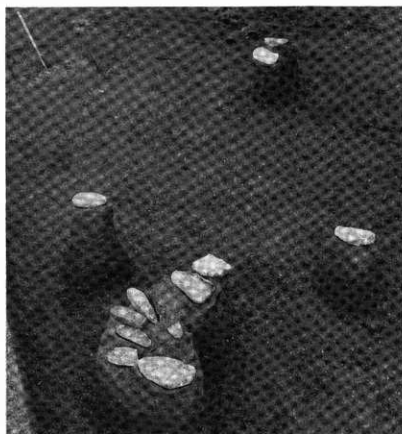


集石25調査風景 E→W

集石24・25



隼先又は鋤先断面



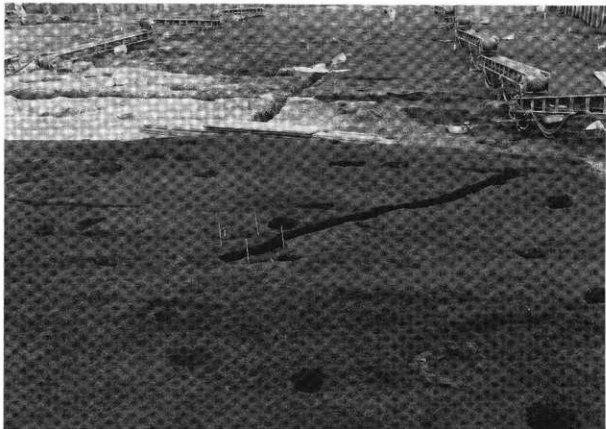
集石29検出状況 N→S



集石33検出状況 S→N

集石29・33

図版Ⅱ-43



検出状況 W→E



調査風景 NW→SE

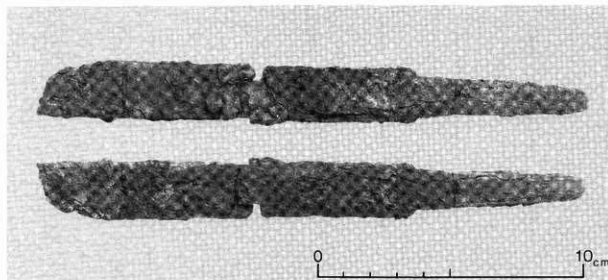
送り場 2 (1)



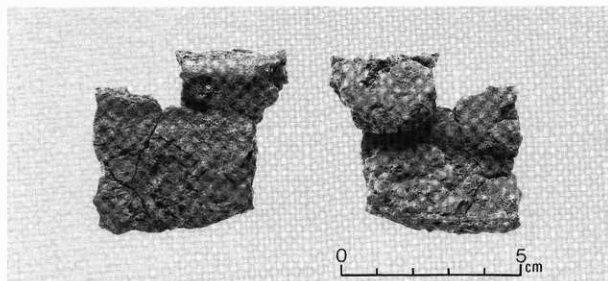
刀子出土状況 NW→SE



鉄鎧出土状況 SE→NW

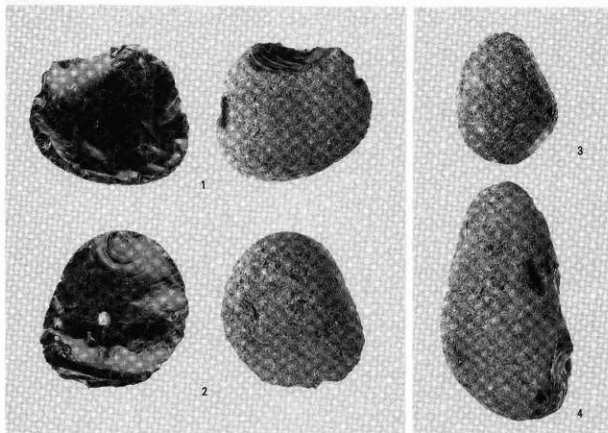


1

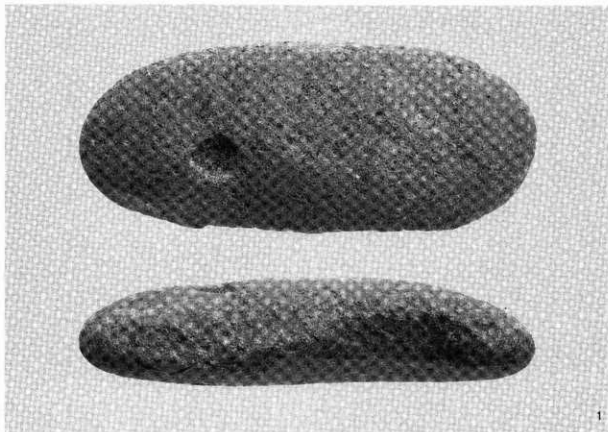


2

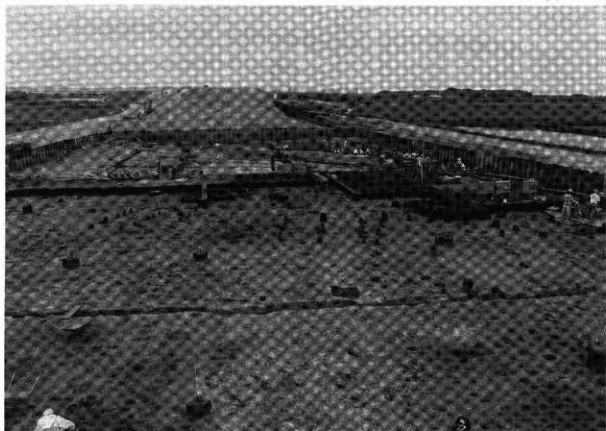
送り場 2 の遺物



集石19



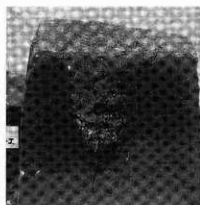
土器集中1
集石19と土器集中1の遺物



柱穴列 1 ~ 5・H-36 柱穴検出状況 SW→E



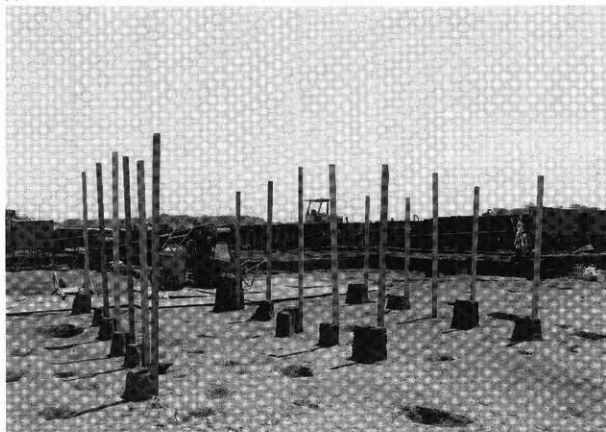
柱穴列 1・2 検出状況 NW→SE
柱穴列 1・2・3・4・5



柱穴列 1 - 7 断面 S→N



柱穴列 2 - 7 断面 S→N



柱穴位置確認状況 N→S



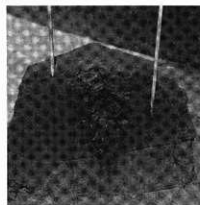
柱穴列3-1断面 SW→NE



柱穴列4-7断面 S→N



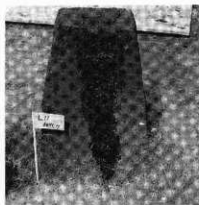
柱穴列5-7断面 S→N



柱穴列3-5断面 SW→NE



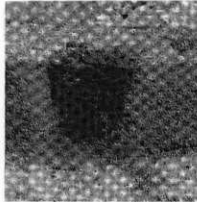
柱穴列4-5断面 W→E
柱穴列3・4・5



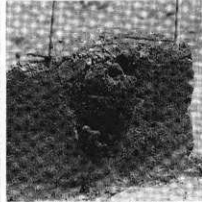
柱穴列5-1断面 S→N



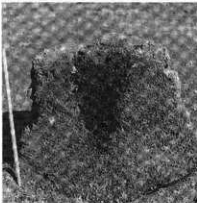
柱穴列 6 - ア断面 W→E



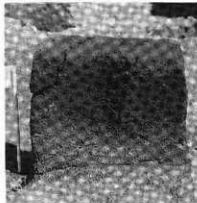
柱穴列 7 - ア断面 W→E



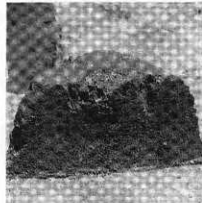
柱穴列 8 - イ断面 SW→NE



柱穴列 6 - イ断面 NW→SE



柱穴列 7 - イ断面 W→E



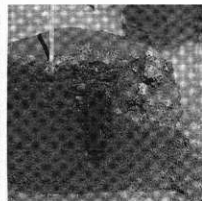
柱穴列 8 - ウ断面 SW→NE



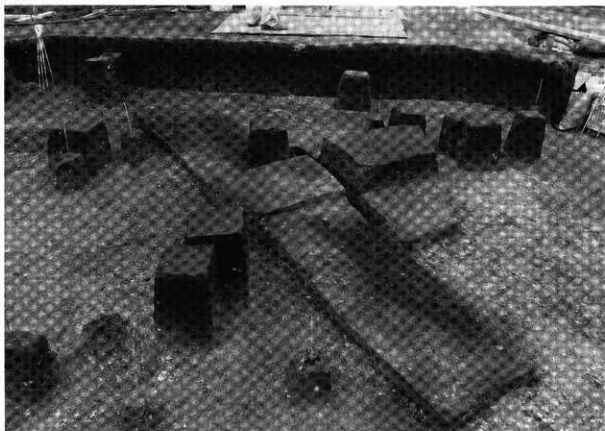
柱穴列 8・9 検出状況 W→E
柱穴列 6・7・8・9



柱穴列 9 - イ断面 SW→NE



柱穴列 9 - ウ断面 SW→NE



柱穴列10・11・12検出状況 NE→SW



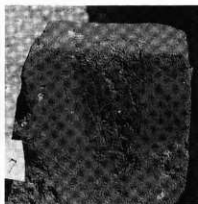
柱穴列10-ア断面 SW→NE



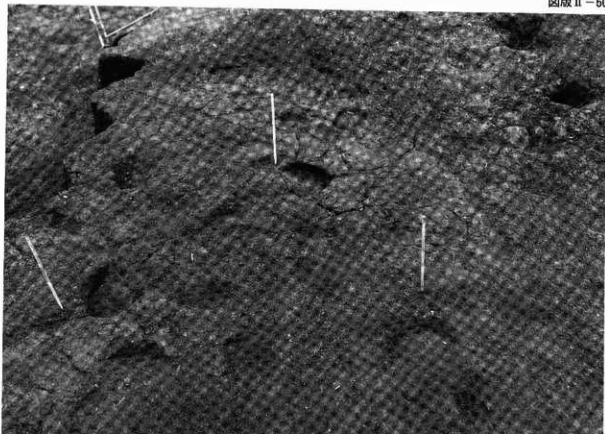
柱穴列11-ア断面 S→N
柱穴列10・11・12



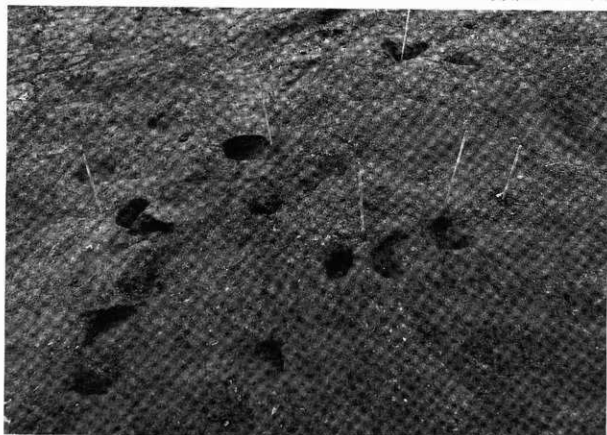
柱穴列9-イ断面 SW→NE



柱穴列12-イ断面 W→E

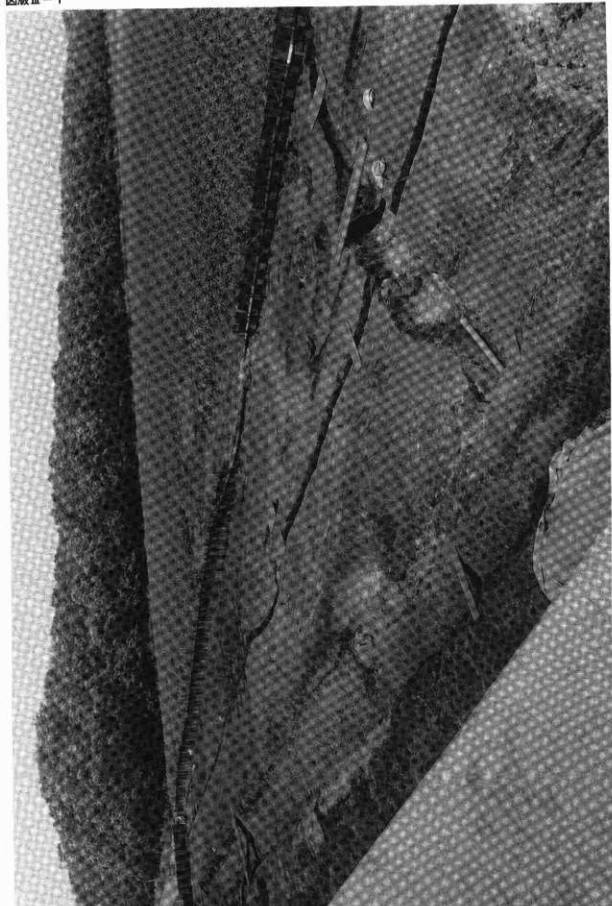


1~3検出状況 NE→SW



6~10検出状況 NE→SW

馬 蹄 跡



Ta-a等除去作業(1)



平成9年度調査区 E→W



平成10年度調査区 E→W

Ta-a等除去作業(2)

図版Ⅲ-3



平成9年度調査区 SE→NW



平成10年度調査区(西側) SW→NE

調査風景(1)



平成10年度調査区（南側）W→E



平成10年度調査区（L10付近）SE→NW

調査風景(2)

図版Ⅲ-5



平成9年度調査区 (20ラインより西側) E-W



平成9年度調査区 (25ラインより西側) S-N
調査完了状況(1)



平成9年度調査区(30ラインより西側) SE-NW



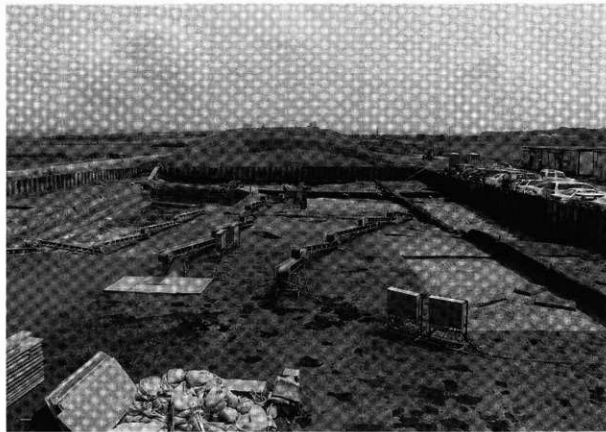
平成9年度調査区(D30付近) S-N

調査完了状況(2)

図版Ⅲ-7

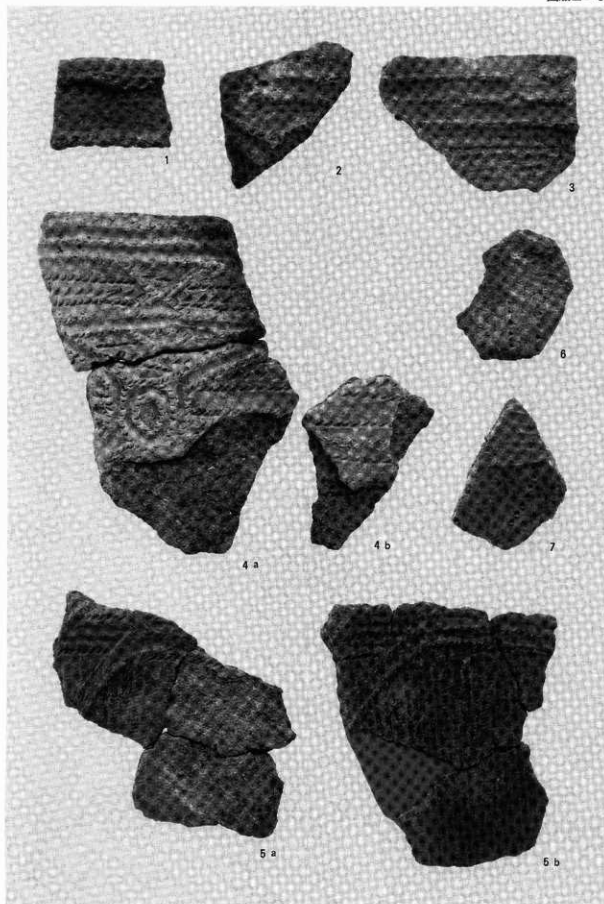


H12・13 S→N



平成10年度調査区 W→E

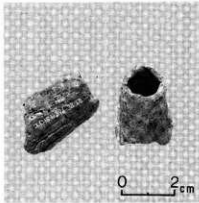
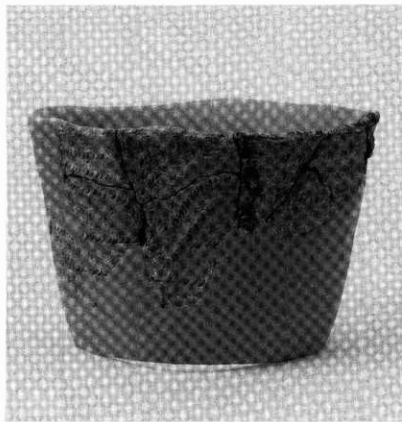
調査完了状況(3)



台地部Ⅰ黒層の土器(1)



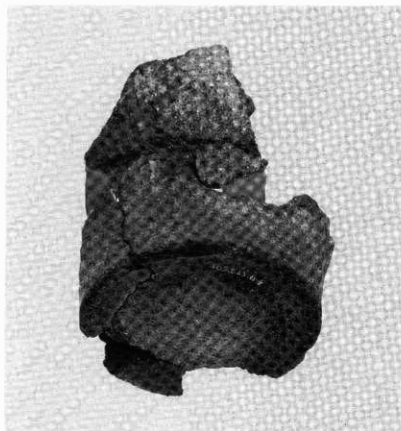
8



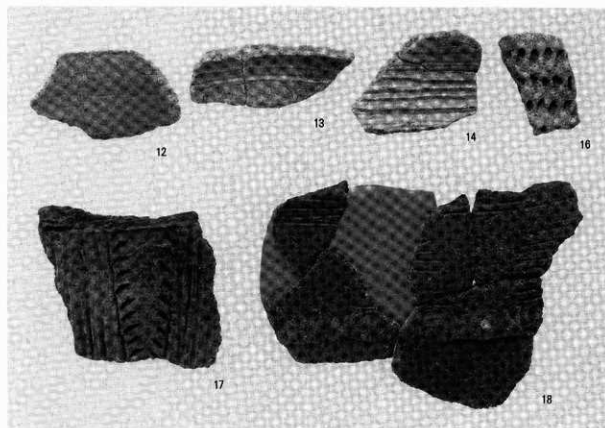
9

11

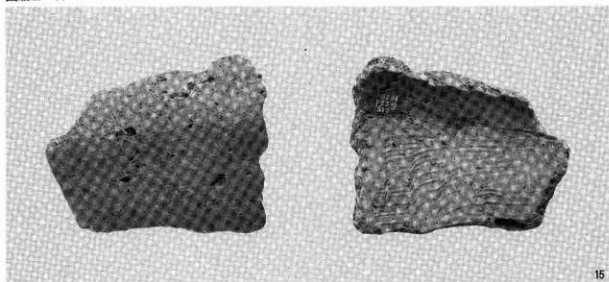
台地部Ⅰ黒層の土器(2)



10



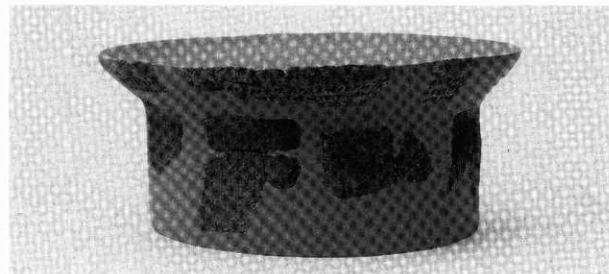
台地部 I 黒層の土器 (3)



15

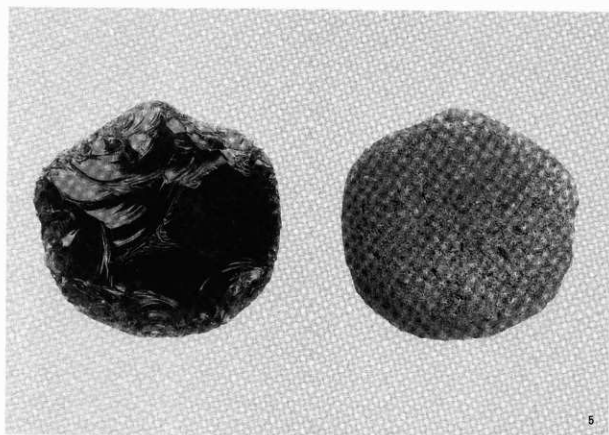
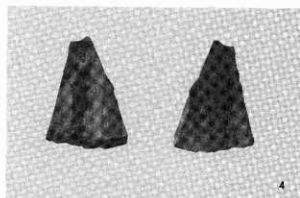
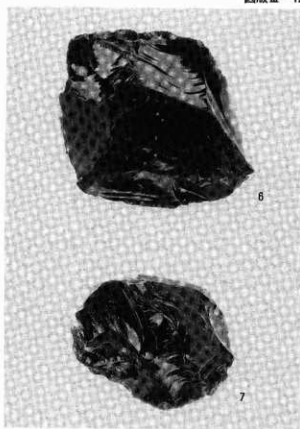
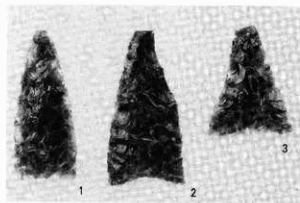


20

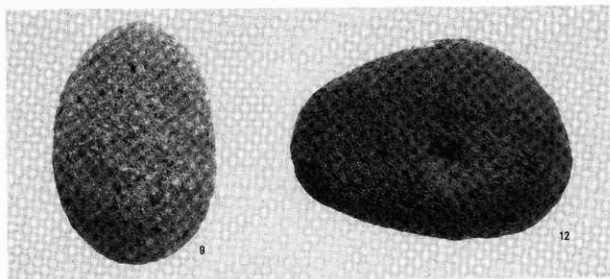
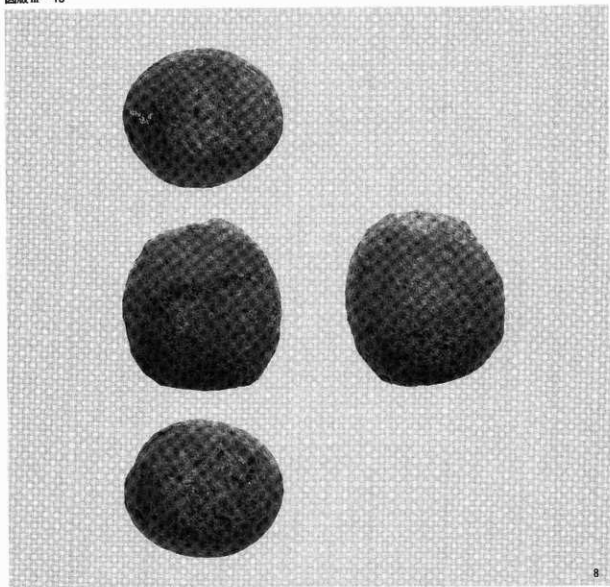


19

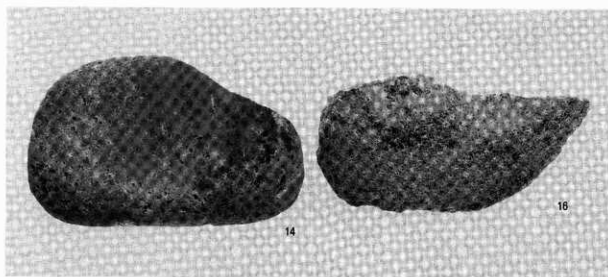
台地部Ⅰ黒層の土器(4)



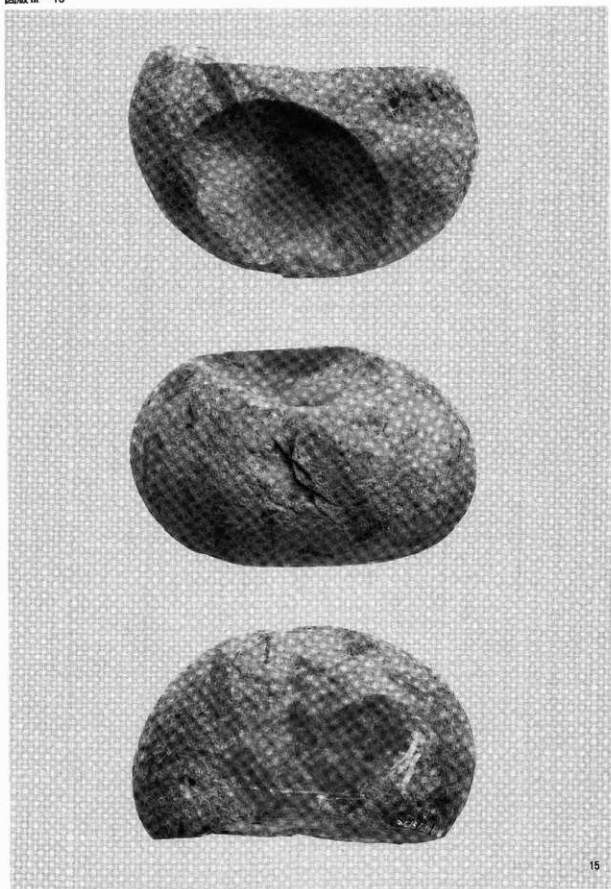
台地部 I 黒層の石器 (1)



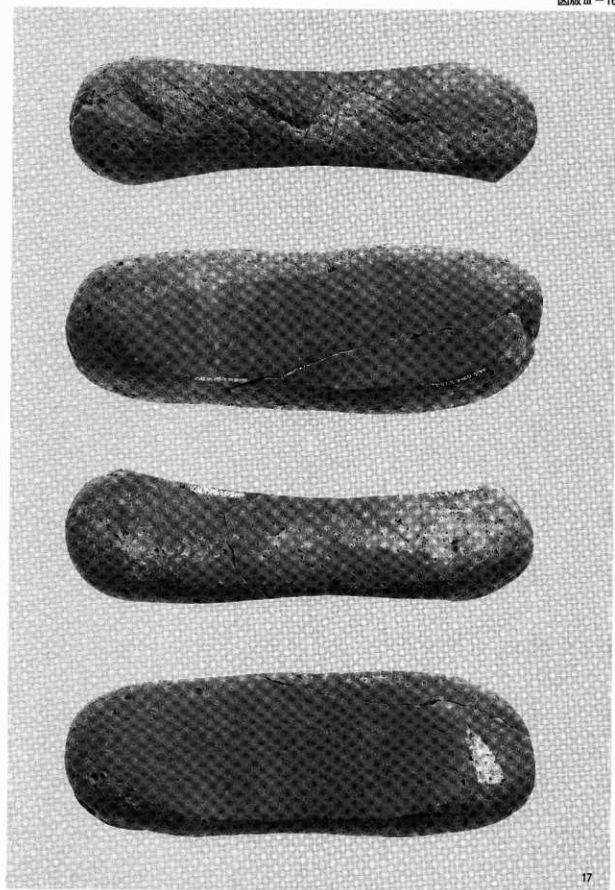
台地部1 黒層の石器(2)



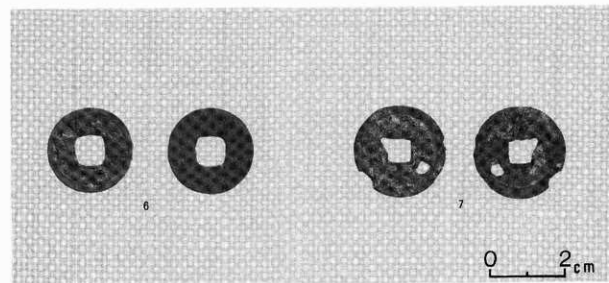
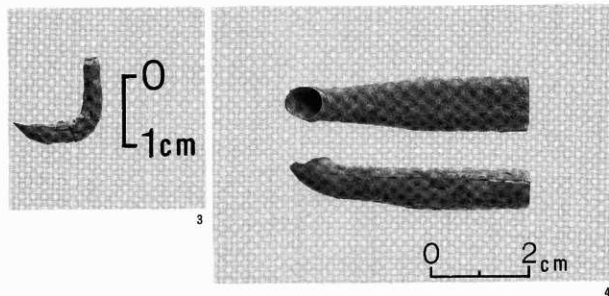
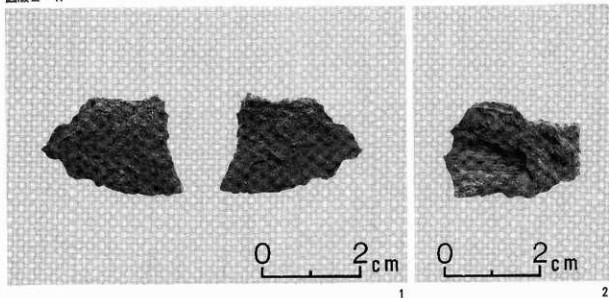
台地部 I 黒層の石器 (3)



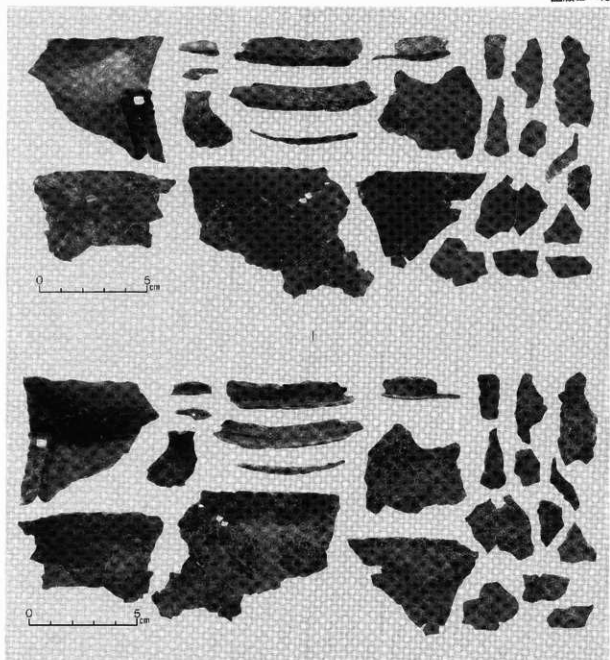
台地部1黒層の石器(4)



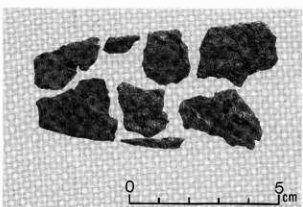
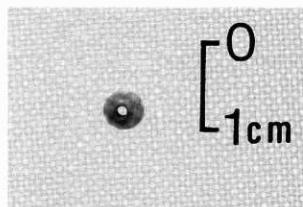
台地部Ⅰ黒層の石器(5)



台地部 I 黒層の金属製品 (1)



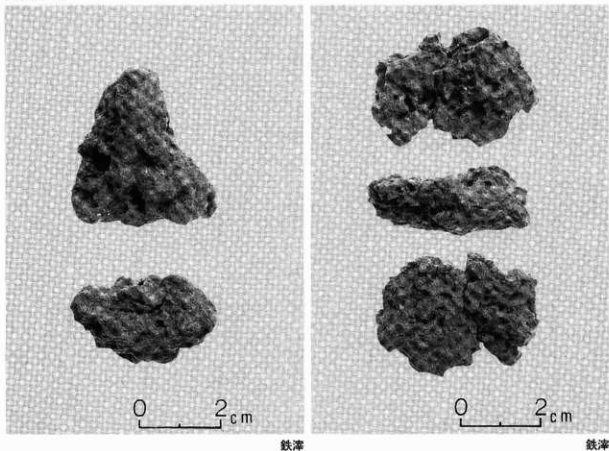
5



8

鐘

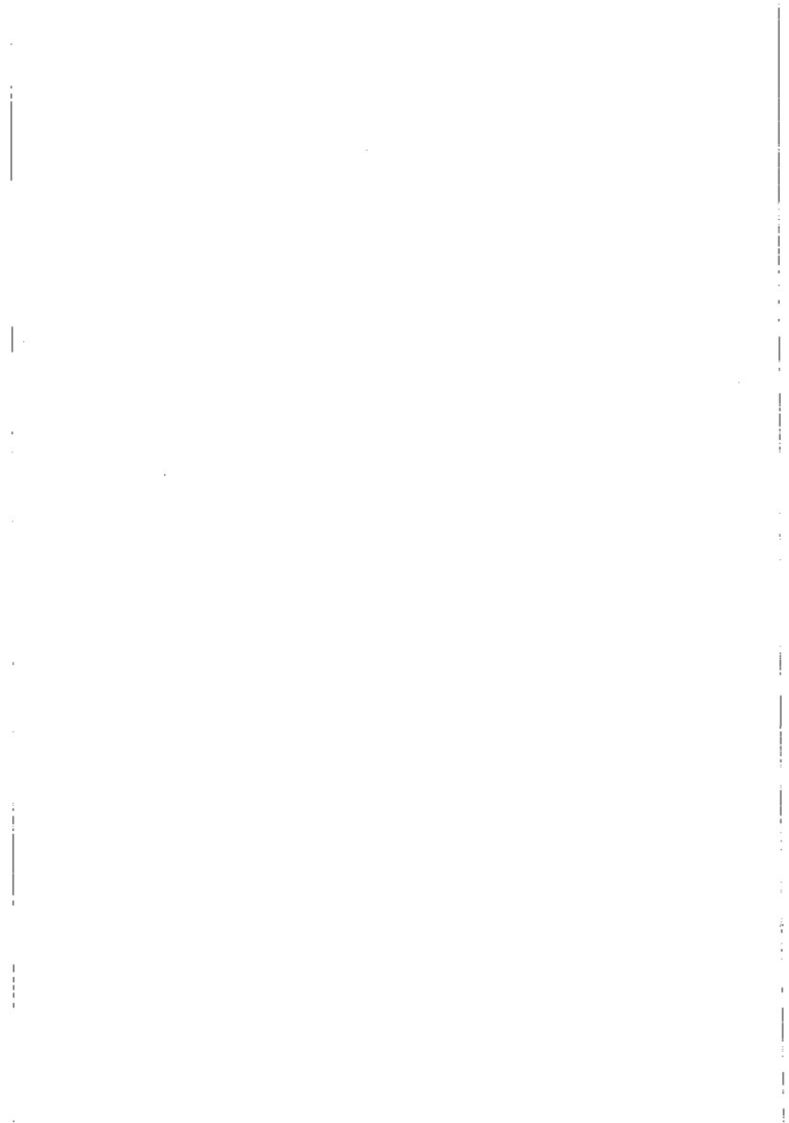
台地部 I 黒層の金属製品 (2)・ガラス製品



台地部 I 黒層の金属製品 (3)

報告書抄録

ふりがな	ちとせし ゆかんぼしい15いせき 3
書名	千歳市 ユカンボンC15遺跡(3)
副書名	北海道横断自動車道(千歳-夕張)埋蔵文化財発掘調査報告書
巻次	
シリーズ名	北埋調報
シリーズ番号	146集
編著者名	西田 茂・三浦正人・鈴木 信・吉田裕史洋・菊池育子
編集機関	財団法人 北海道埋蔵文化財センター
所在地	〒069-0832 北海道江別市西野幌685番地1 Tel 011(386)3231
発行年月日	西暦2000年3月31日
ふりがな	ゆかんぼしい15
所収遺跡名	ユカンボンC15
ふりがな	ほっかいどう ちとせし おさつ
所在地	北海道 千歳市 長郡
市町村コード	01224
遺跡番号	A-03-263
北緯・東経	42度52分41秒・141度38分49秒
調査期間	19960626~19961030・19970506~19971031・19980506~19980912
調査面積	3,025㎡・8,855㎡・3,000㎡
調査原因	道路(北海道横断自動車道)建設に伴う事前調査
種別	集落跡
主な時代	縄縄文時代初期・縄文文化期・アイヌ文化期
主な遺構	縄縄文時代初期:土坑1・焼土21・集石2 縄文文化期:住居跡3・土坑1・焼土8・炭化物集中7・灰集中1・集石5・ 土器集中1・杭列1 アイヌ文化期:住居跡2・土坑墓3・焼土22・炭化物集中5・集石10・送り場1・ 柱穴列12・小柱穴多数・馬跡
主な遺物	土器・土製品:縄縄文時代初期の土器・後北A式土器・後北B式土器・擦文土器・土師器環・ 須恵器環・線刻のある須恵器壺・土玉・炉壁片など 石器等:石鏃(黒曜石・片岩)・スクレイパー・Uフレイク・石槌・たたき石・砥石など 金属製品等:刀・刀子・斧・鍬先・鍬・鋤・鈎状鉄製品・針・刀装具・耳飾・銅製品・キセル・ 照寧元宝・寛永通宝・素材鉄・鉄滓・ガラス玉など 木製品:舟敷・榎・キタ中柄・矢・矢中柄・杵・斧柄・槌・漆碗・籠・箸・串・竹・ イクバスイ・柱目板・板材割材等とその加工製品・柱・建材・建築部材・杭など
特記事項	★遺跡西地区のうち、台地部第Ⅱ黒色土層以上、低湿部ⅡB4層以下の報告である ★縄文文化期の竪穴墓用に保わるカマド祭祀を確認 ★近世の北海道和種馬の蹄跡を確認 ★縄文文化期前葉の木製品の出土



北海道埋蔵文化財センター調査報告第146集

千歳市
ユカンボシC15遺跡(3)

—北海道横断自動車道(千歳—夕張)埋蔵文化財発掘調査報告書—

平成12年3月31日 発行

編集 財団法人 北海道埋蔵文化財センター

069-0832 江別市西野幌685番地1

Tel (011) 386-3231 (代表)

Fax (011) 386-3238

印刷 中西印刷株式会社

007-0823 札幌市東区東雁来3条1丁目1番34号

Tel (011) 781-7501

Fax (011) 781-7516

